町道袋若栗台団地線新設工事に
先立つ埋蔵文化財発掘調査報告

富山県婦中町

# 砂子田Ⅰ遺跡発掘調査報告

２００４年３月

婦中町教育委員会

# 序

婦中町は富山県のほぼ中央に位置しています。西に連なる呉羽丘陵から東を振り返りますと、立山連峰の雄大な姿を仰ぎ見ることができます。眼下には神通川・井田川が流れ、一面に豊かな水に育まれた水田地帯が広がる緑豊かな地であります。砂子田Ⅰ遺跡もそんな水田の中に位置しています。人々にとって大変暮らしやすい場所であったようで、丘陵付近を中心に、県内でも屈指の埋蔵文化財の宝庫であることが知られています。

本書で報告する砂子田Ⅰ遺跡は、現在は水田の真中に広がる、主に奈良・平安時代の集落遺跡です。この度、町道袋若葉台団地線新設工事に先立ち調査致しました。2ヵ年にわたる調査では、奈良・平安時代の掘立柱建物跡・溝・土坑などを発見し、特に「田屋」と墨書された須恵器が出土しました。田屋地区の杉原神社には平安時代中頃の作といわれる木造杉原神坐像が現存しており、県指定文化財となっております。近隣の中名地区には国重要無形民俗文化財である稚児舞を伝える熊野神社があり、どちらも古代婦負郡の式内社に比定されており、砂子田Ⅰ遺跡との関係がいろいろと想像され、大変興味深いものです。また、漁網用の土錘(どすい)が60点以上出土し、当時から、人々は豊かな水の恵みを受けた生活の一端を窺い知ることができる資料を得ることができました。

本書はこうした調査の成果をまとめたものであり、今後の調査研究を進める上で参考にしていただきますとともに、埋蔵文化財のご理解に役立てていただければ幸いと思います。

おわりに、地元の方々をはじめ、調査に多大なご協力をいただきました関係各位に深く感謝申し上げます。

平成16年3月

婦中町教育委員会

教育長　井　上　亮　二

## 例　言

1　本書は、富山県婦負郡婦中町砂子田（すなごだ）地内に所在する砂子田（すなごだ）Ⅰ遺跡の埋蔵文化財発掘調査報告である。

2　発掘調査は、町道袋若葉台団地線新設工事に先立ち、婦中町教育委員会が実施した。

3　現地調査期間・面積は以下のとおりである。

平成14年度本調査　　平成14年９月27日～平成14年12月21日　　発掘調査面積　856㎡

平成15年度本調査　　平成15年５月１日～平成15年７月３日　　発掘調査面積　562㎡

4　現地調査・遺物整理・報告書作成業務の体制は以下のとおりである。

調査事務局：婦中町教育委員会生涯学習課　課長　野田　洋、文化係長　矢郷　幸子

現地調査・整理業務担当者：主任　大野　英子、主事　細辻　嘉門

現地調査・整理業務参加者：河竹　明子、守田　睦（以上嘱託職員）

生田　寿美子、土田　澄子、村上　千春（以上整理作業員）

5　本書の執筆・編集は細辻、河竹が行った。文責は文末に記した。

6　遺物写真撮影は、撮影スタジオ・機材等を福岡町教育委員会に借り、同教委の栗山雅夫氏のご指導を得た。また、現地調査・資料整理にあたっては、次の方々から有益なご教示と助言を得た。記して深く謝意を表したい。

寒川　旭、新宅　輝久、町田　賢一、町田　尚美

7　調査期間中、地区総代・生産組合長をはじめ、地元の方々にご迷惑をお掛けし、多大なご協力を得た。記して厚く感謝申し上げたい。

8　出土遺物及び記録資料は婦中町教育委員会で保管している。

## 凡　例

1　図で使用する方位は真北、水平基準は海抜高、経緯度の数値は世界測地系である。

2　遺構の略号は次のとおりである。

ＳＢ：掘立柱建物、ＳＡ：構、ＳＤ：溝、自然流路、ＳＫ：土坑、ＳＰ：柱穴、ＳＸ：その他の遺構

3　土色・土器胎土色は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修、財団法人日本色彩研究所色票監修「新版　標準土色帖　2001年版」による。

4　平面図及び写真図版の遺物番号は、出土遺物実測図の番号と一致する。

5　遺物観察表は以下のとおりである。

「実測番号」欄は出土遺物実測図の番号と一致する。

「口径遺存」「底径遺存」欄は、残存率を12分割した同心円で読み取った数値で表示してある。

「胎土」欄は、「密・やや密・やや粗・粗」の４段階で示してある。

「焼成」欄は、「良好・やや良好・やや不良・不良」の４段階で示してある。

6　出土遺物実測図版中の網掛け部分が示すものは、特に断りがない限り以下のとおりである。

赤彩　　黒色処理　　墨跡　　須恵器・珠洲の断面　　煤　　朱

7　遺物写真図版の縮尺は統一していない。

# 本 文 目 次

序文
例言・凡例
目次
**第1章　遺跡の立地と歴史的環境**……1
**第2章　調査に至る経緯と経過**……3
1　調査に至る経緯……3
2　調査の経過……3
3　座標軸の設定……3
**第3章　調査の概要**……5
1　基本層序……5
2　遺構……5
3　遺物……20
**第4章　まとめ**……22
1　遺構について……22
2　墨書土器について……22
3　土師について……23
参考文献……27
**附章　砂子田Ⅰ遺跡の自然科学分析**……43
写真図版
報告書抄録

# 挿 図 目 次

第1図　周辺の遺跡分布図
第2図　調査区及びグリット配置図
第3図　基本層序模式図
第4図　旧水田畦畔検出位置図
第5図　噴砂検出状況図・断面図
第6図　遺構配置図
第7図　ＳＸ31遺物出土状況図・断面図，
　　ＳＸ96遺物出土状況図
第8図　ＳＫ204遺物出土状況図・断面図，
　　ＳＢ245平面図・断面図
第9図　ＳＸ201、ＳＤ234平面図・断面図
第10図　X20～25、Y27～35遺構平面図・断面図
第11図　X19～25、Y36～45遺構平面図・断面図
第12図　器種分類図
第13図　管状土錘形態分類図
第14図　土錘実測図
第15図　遺物実測図（1）
第16図　遺物実測図（2）
第17図　遺物実測図（3）
第18図　遺物実測図（4）
第19図　遺物実測図（5）
第20図　遺物実測図（6）
第21図　遺物実測図（7）
第22図　遺物実測図（8）
第23図　遺物実測図（9）

# 表 目 次

表1　周辺の遺跡一覧
表2　土錘観察表
表3～7　遺物観察表（1）～（5）

# 第１章　遺跡の立地と歴史的環境

婦中町は富山県のほぼ中央、神通川の左岸に位置する。北は県庁所在地の富山市と接し、近年はベットタウン化に伴い宅地開発等が著しい。地勢はおおまかに西の丘陵部と東の平野部に二分される。丘陵部は呉羽丘陵の南に連なり、丘陵裾部は一部が河岸段丘となる。平野部は神通川とその支流の井田川・山田川によって形成された扇状地である。

本書で報告する砂子田（すなごだ）遺跡（1）は、富山県婦負郡婦中町砂子田地内に所在する、古墳・古代・中世に至る複合遺跡である。東には神通川、西には井田川が流れ、湧水の激しい微高地上に位置し、標高約15mを測る。遺跡の現況は主に水田、畑地である。

本遺跡南東約1.3kmには、毎年８月25日に奉納される稚児舞で有名な熊野神社（2）が存在する。この神社は婦負郡内に７つある式内社に該当する可能性があり、伝承によると、この社はもともと佐伯有頼が立山を開いて祭神を熊野大権現とし、以後熊野神社と称して来迎寺の僧が奉仕していた。久寿二年（1155年）、立山鷲の五智山円福寺が光明坊の時荻島に移り、為成郷十七ヶ村の総社となった。歴代の住僧が熊野神社の別当職として奉仕し、光明山来迎寺と寺号を改めた後、富山市に移った。稚児舞の由来は、その時に悪病が流行し、それを治めるために坪野村の豪農若林源左衛門が私財を投げ打って盛大な祭りを催し、その時に奉納した稚児舞が起源であるといわれている。現在、稚児舞は国重要無形民俗文化財に指定されている。この他、周辺の神通川左岸の微高地には熊野神社を中心に取り囲むようにして古代以降の遺跡が密集する。特に、中名Ⅰ・Ⅱ・Ⅴ遺跡（３・４・５）、道場Ⅰ・Ⅱ遺跡（７・８）、持田Ⅰ遺跡（9）、清水島Ⅱ遺跡（11）では、平成６年度は婦中町教育委員会により、平成７年度から平成12年度にかけては富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所（以下財団）による、県営公害防除特別土地改良事業（カドミニウム汚染田復元事業）に伴う本調査が広範囲で行われた。その結果、この地域の古代から近世までの調査資料・データが蓄積され、特に中・近世の集落構造が解明されつつある。また、堀Ⅰ遺跡（10）では平成７年度の婦中町教育委員会による本調査で鎌倉から室町時代の配石墓や塚状の遺構が発見され、多数の蔵骨器が出土し、当時の埋葬の様子を良く残している貴重な遺跡として、平成10年町史跡に指定されている。

本遺跡においても、平成12年度の財団による本調査では竪穴住居跡３棟、柱穴、溝、土坑、集石遺構などが、平成13年度の婦中町教育委員会による本調査では奈良・平安時代の柱穴、土坑、溝などが確認されている（第１図）。

| No | 遺跡名称 | 種別 | 時　代 | No | 遺跡名称 | 種別 | 時　代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 砂子田Ⅰ遺跡 | 集落 | 古墳･古代(奈良･平安)･中世 | 10 | 堀Ⅰ遺跡 | 墓 | 中世(鎌倉･室町)･近世 |
| 2 | 熊野神社 | | | 11 | 清水島Ⅱ遺跡 | 集落 | 中世(鎌倉･室町･戦国)･近世 |
| 3 | 中名Ⅰ遺跡 | 集落 | 古代(平安)･中世(鎌倉･室町･戦国) | 12 | 袋遺跡 | 散布地 | 古代 |
| 4 | 中名Ⅱ遺跡 | 集落 | 中世(鎌倉･戦国) | 13 | 鵜坂Ⅰ遺跡 | 集落 | 古代(奈良･平安)･中世(鎌倉･室町)･近世 |
| 5 | 中名Ⅴ遺跡 | 集落 | 古代･中世(室町･戦国)･近世 | 14 | 鵜坂寺跡遺跡 | 山城 | 中世(鎌倉･室町) |
| 6 | 中名Ⅵ遺跡 | 集落 | 古墳･古代(奈良･平安)･<br>中世(鎌倉･室町･戦国)･近世 | 15 | 宮ヶ島Ⅱ遺跡 | 散布地<br>･集落 | 中世･近世 |
| 7 | 道場Ⅰ遺跡 | 集落 | 中世(室町･戦国)･近世 | 16 | 友坂遺跡 | 集落･<br>城館 | 縄文･古代(平安)･中世(鎌倉･室町)･近世 |
| 8 | 道場Ⅱ遺跡 | 不明 | 中世(室町･戦国)･近世 | | | | |
| 9 | 持田Ⅰ遺跡 | 集落 | 中世(鎌倉･室町･)･近世 | 17 | 杉原神社 | | |

**表１　周辺の遺跡一覧**

第1図　周辺の遺跡分布図(1/20,000)

# 第２章　調査に至る経緯と経過

## １　調査に至る経緯

婦中町砂子田地区は西を井田川、東を神通川に挟まれた扇状地上の微高地に広がる集落である。町の中心連星地区の南に接している。地区の北端を国道359号線が通っており、近年富山市のベットタウンが急激に進んでいる婦中町の中でも、まとまった平坦な土地があること、交通が至便であることから、特に住宅地の造成が進み、人口増加の進行している地区である。砂子田地区の西に隣接する婦中町袋地区は井田川右岸際の微高地に位置する。地区はおおまかに国道359号線寄り北側の住宅団地と、南側の旧集落に分けられる。特に旧集落一帯は、袋遺跡という埋蔵文化財包蔵地である。幾度かの大水害には、しばしば被害を受け、その度に復興を遂げてきた。昭和23年の洪水の際にこの地区にある井田川の支堤が崩壊し、その後の復旧作業の際に多数の須恵器が出土したという。

現在の砂子田若葉台団地の南西側に新たな宅地造成の計画が持ち上がった。そこで平成９年に対象となる田90,240㎡で試掘調査を行った。調査面積は2,851㎡である。結果、対象地内のほぼ全域で遺構・遺物が濃密に確認された。また、袋地区では、集落内の道幅が狭く、従来大型バス等が進入できる道路がなく、住民から大型車の通行できる道路を早急に整備するよう要求が多数あった。そこで、将来の宅地開発を見越し、住民の要求が多かった町道袋若葉台団地線が計画されるに至った。このうち、袋地区側については埋蔵文化財包蔵地範囲外であるため工事が進められ、既に開通している。

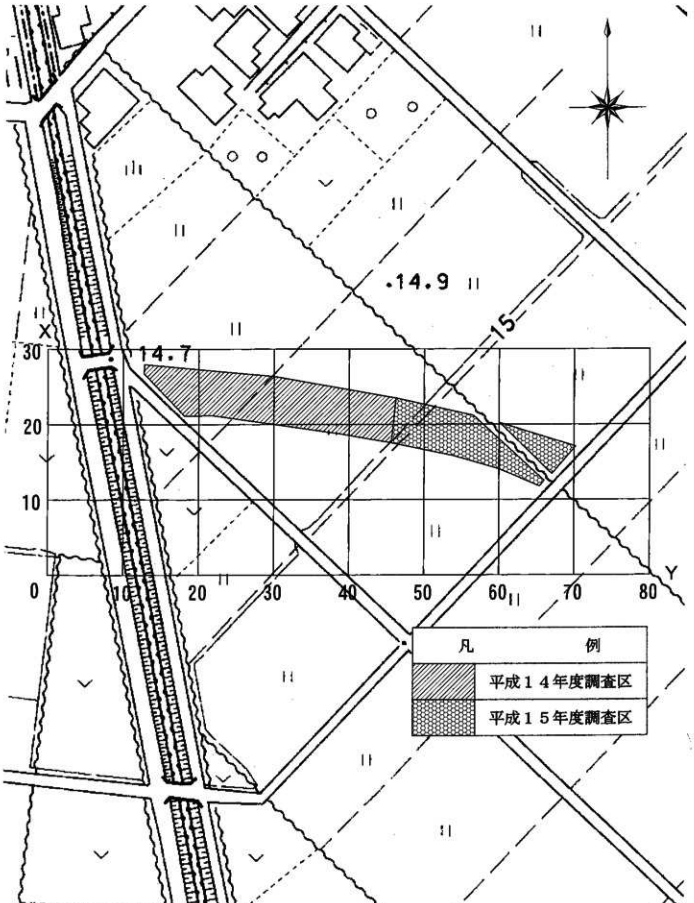
## ２　調査の経過

町道袋若葉台団地線の計画を受けて、路線が砂子田Ⅰ遺跡の範囲内を通過し、埋蔵文化財を破壊することが避けられないため、事業主体である婦中町建設課（以下町建設課）と婦中町教育委員会（以下町教委）は協議を重ねた。調査区は、町道予定地の内、平成９年度、平成10年度におこなった試掘調査の結果を勘案し、路線を工夫しても避けることのできない部分1,418㎡を対象とし、発掘調査の年間計画の関係上、１ヵ年では対応できないため、対象区を二分割し、2ヵ年で対応することとした（第２図）。本調査にあたっては、調査対象区を優先して買収すること、調査は買収済みの西側から先に行うことなどが決められた。これを受けて、平成14年度調査は９月27日からバック・ホウによる表土剥ぎを開始、10月４日より人力による掘削を開始した。途中、悪天続や激しい湧水に悩まされながら調査を進め、12月15日ラジコンヘリによる空中撮影を㈱日本テクニカルセンターに委託して行った。その後埋め戻しを行い12月21日現地調査を終了した。平成15年度調査は５月１日より表土剥ぎを開始、人力による掘削を５月６日より開始した。６月25日ラジコンヘリによる空中撮影を昨年度との整合性も鑑み㈱日本テクニカルセンターに委託して行った。その後埋め戻しを行い、７月３日現地調査を完了した。なお、発掘作業員のシルバー人材センターへの委託費については、緊急雇用対策事業による補助を受けた。

遺物はコンテナに129箱出土した。できる限り現地事務所にて洗浄、バインダー処理、注記作業を行ったが、平成14年度は遺物量が多量であったため、現地調査終了後も資料室にて１次整理を行った。その後引き続き接合、復元作業を行った。遺物のうち、平成15年度調査で出土した木材・漆器椀４個体について11月パリノ・サーヴェイ㈱に保存処理と樹種鑑定を委託した。

## ３　座標軸の設定

座標軸は国土地理院設定の第Ⅶ座標系公共座標のうち、Ｘ＝72,400、Ｙ＝－850を０原点として設定した。南北軸をＸ軸とし、Ｘ＝０から北方向に進むにしたがってＸ座標の数値が増える。同様に東西軸をＹ軸とし、Ｙ＝０から東方向に進むにしたがって、Ｙ座標の数値が増える。１グリットの区画は２ｍ×２ｍを１単位とし、調査区の範囲はＸ＝12～28、Ｙ＝13～70となる（第２図）。

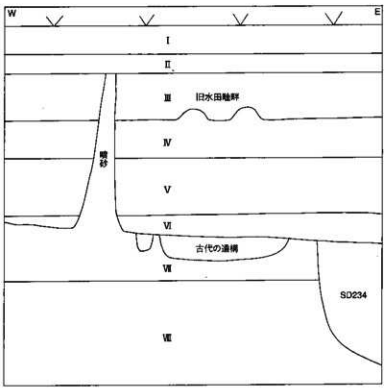



第２図　調査区及びグリット配置図(1/1,000)

# 第３章　調査の概要

## １　基本層序

基本層序はおおよそ上からⅠ層：耕作土、Ⅱ層：暗灰黄色砂質シルト＋サビ混、炭化物混（現水田床土）、Ⅲ層：黒褐色粘質シルト（現水田基盤層）、Ⅳ層：黒色粘質土＋有機物混（旧水田耕作土）、Ⅴ層：オリーブ褐色シルト＋炭化物（径0.5～1.0cm）混＋有機物混（遺物包含層）、Ⅵ層：オリーブ褐色シルト粘性Ⅴ層より強（漸移層）、Ⅶ層：暗オリーブ色砂質シルト（地山、遺構検出面）、Ⅷ層：灰色細砂～粗砂（基盤層）となる（第３図）。調査区一帯は平らな水田であるが、僅かに東から西へ向かって傾斜している。水田の水の流れも東から西に流れている。（細辻）




第３図　基本層序模式図

## ２　遺構

以下、見つかった各遺構について、層序が上のものから記述した。

近世以降の遺構（第４・５図）

この時代の遺構としては、旧水田の畦畔、噴砂を検出した。旧水田の畦畔は、調査の際、断面を観察すると黒色土が盛り上がっているところが所々見られ、平面ではその盛り上がりが線上に浮き上がって区画しているようにみられたため、畦畔と判断した。幅は最も広いところで1.1mを測る。

噴砂は大きいものが３本ある。規模はどれも一定ではないが、噴砂Ａは長さ4.2m、幅は最も広いところで25cm、噴砂Ｂは長さ7.2m、幅40cm、噴砂Ｃは長さ6.4m幅50cmを測る。その他幅の狭小なもの（砂脈）は無数にあり、それらは図化しなかった。

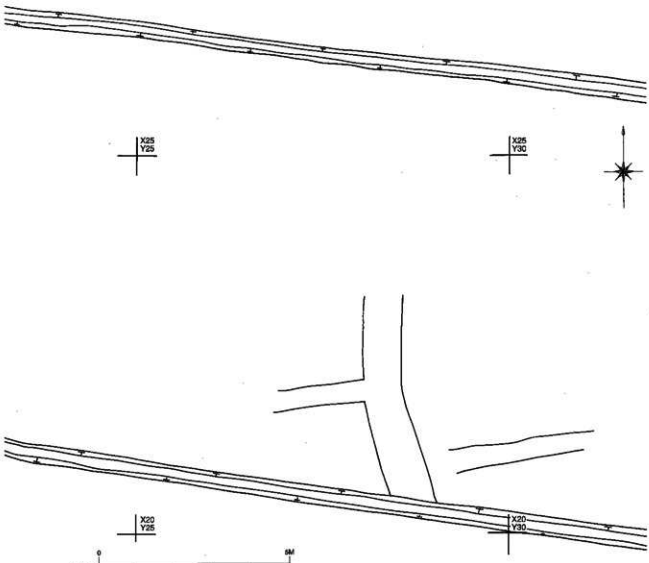
古代の遺構

ＳＫ204（第８図）　X17～18Y49～50付近に位置する。南側は調査区端で切られているため不明であるが、平面形は方形であると考えられ、検出した規模は2.45×1.8m、深さは20cmを測る。埋土は暗灰黄色粘質シルトと黄灰色～黒褐色粘土粒状混で、遺構底部には地山の細砂が多く混じる。規模も小さく、焼土や柱穴、周溝等は確認できなかったため、竪穴住居跡とは断定できない。遺物は須恵器杯蓋、土師器長胴甕・甕があり、８世紀後半に比定される。

ＳＢ245（第８図）　X18～20Y47～48付近に位置する１間×１間の掘立柱建物である。間尺はＳＰ241－ＳＰ220間2.3m、ＳＰ220－ＳＰ243間2.3m、ＳＰ243－ＳＰ244間2.45m、ＳＰ244－ＳＰ241間1.9mである。柱穴規模は直径20cm～25cm、深さ９cm～11cm、平均は直径22cm、深さ9.75cmである。建物の主軸方向はＮ－70°－Ｅである。遺物は実測に耐えるものがなかった。

ＳＸ201（第９図）　X15～17Y67～69に位置する石列。規模は、南西－北東4.0m、北西－南東2.6mを測る。１つを中心にほぼ90°に交わるように、平らな面を上にして並べられている。石列を中心にして断ち割ってみたが、掘り下げた跡は認められなかった。このため、ＳＤ234が埋まった後に何らかの目的でＴ字に並べられたと思われる。

ＳＤ234（第９図）　X14～19Y64～70に位置する調査区の東端を南東から北西に流れる旧河道。北東側はほとんど




**第4図　旧水田畦畔検出位置図**

調査区に入っていないため不明確であるが、規模は幅約9m、深さは最も深い所で90cmを測る。断面形は緩やかなU字形である。埋土は灰色粘性の強いシルト、灰色粘土、灰色シルト砂粒混に暗灰黄色シルト粒状混、黄灰色粘土に炭化物混といった、わずかな違いのある粘質土がほぼ水平に堆積し、非常に緩やかな流れのなか、時間をかけて堆積したと考えられる。南西側には、5cm～20cmほどの礫も堆積している。遺物は須恵器杯蓋・杯A・杯B・甕、土師器甕・鉢・棒状尖底製塩土器、平らに加工した木材が出土した。遺物から7世紀後半～8世紀後半に比定される。なお、調査区の間を流れる用水路はSD234を改修したものと考えられる。

SX31（第7図）　X25～26Y32～34付近に位置する。平面形は、東へ行くほど浅くなり、Y34で消滅する溝と、楕円形のような浅い土坑が組み合わさったような形である。溝は別の遺構であった可能性が高い。溝の規模は、幅33cm、深さ8cmを測り、浅い土坑は長軸1.35m短軸0.9mを測る。西壁には、25cmほどの石が2つ、少し離れて35cmほどの石が1つある。埋土は灰色シルトと暗灰黄色シルトである。遺物は図示した甕の他に、須恵器杯蓋があった。埋土には一部に焼土のような混じりがあり、遺物には甕が多く、遺構の外にも甕が出土したため、造り付けカマドを持つ竪穴住居跡を想定し、北西側を掘り下げてみたが、住居である痕跡は確認できず、このことから屋外炉と判断した。遺物から8世紀後半に比定される。

ＳＸ96（第７・11図）　Ｘ20～23Ｙ42に位置する。北端が消滅する所でＳＸ73に切られている。両端が浅くなる溝状遺構で、規模は最も広い所で幅1.15m、狭い所で40cm、深さは最も深い所で15cmを測る。埋土は黄灰色の粘性の強いシルト、黒褐色粘質シルトで、断面から、当初あった溝が埋まって掘り直した際に北に延長したと考えられる。遺物は、須恵器杯蓋・杯Ａ・杯Ｂ・壺・鍋、土師器甕・鍋・土錘のほか、竈型土製品であろうか、外面は削り、内面はハケによって調整が施されているものがある。遺物から８世紀代に比定される。

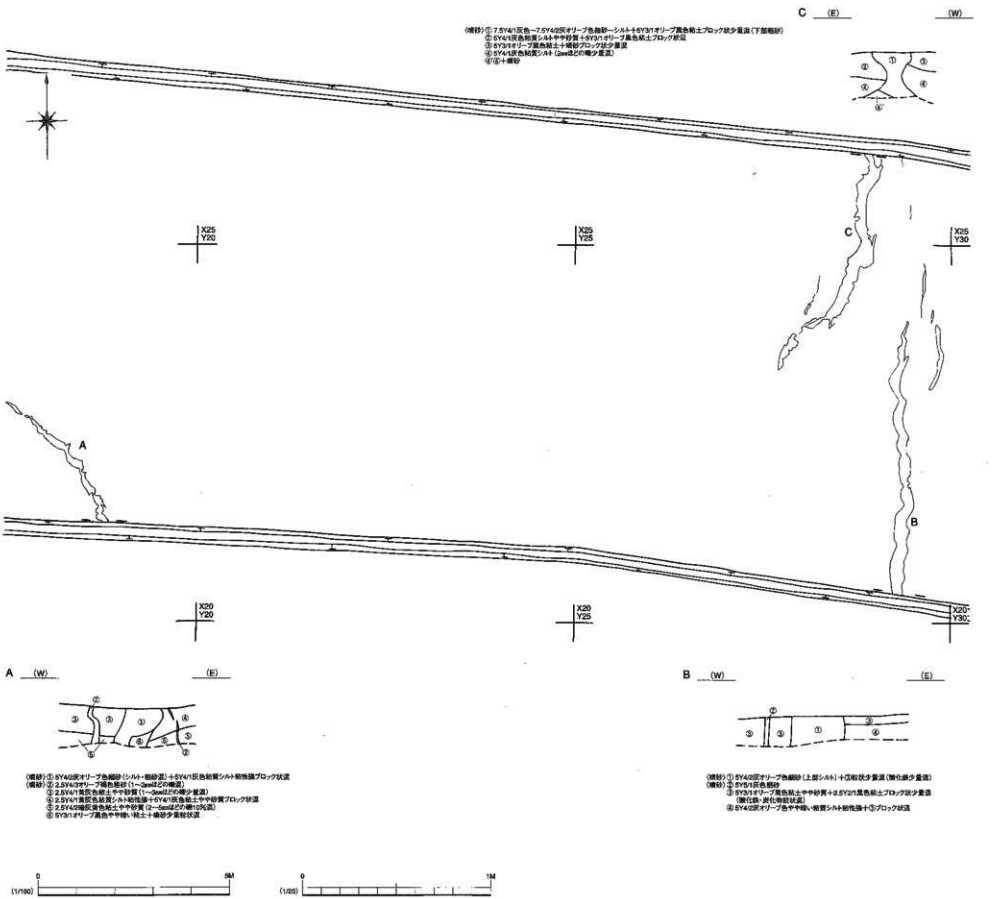
ＳＸ89（第11図）　Ｘ22～25Ｙ39～44に位置し北東端は調査区端で切られているため不明であり、南端はＳＸ73に切られている。ＳＸ106のＴ字に交わる部分では、切り合いは見られなかったため、続きは確認できなかった。Ｘ23Ｙ39で南に向かうように折れ曲がり狭くなっているＬ字型の溝状遺構で、規模は最も広い所で幅86cm、狭い所で36cm、深さは最も深い所で26cmを測る。断面形は南に行くほど不明瞭になるが、内側を深く掘り下げている。埋土は黄灰色粘質シルトである。遺物は、須恵器杯蓋・杯Ａ・杯Ｂ、土師器甕・鍋があり、８世紀後半に比定される。

ＳＸ01（第11図）　Ｘ24～25Ｙ37～38付近に位置する。東側の北端は調査区端で切られているため不明であるが、コの字型の溝状遺構で、幅は西が30cm南が50cm東が110cm、深さは西と南が10cm、東が５cmを測り、南西角が最も深い。埋土は黄灰色～灰色粘性の強いシルトである。遺物は須恵器杯と土師器甕がそれぞれ１点ずつ出土したが、実測に耐えるものはなかった。

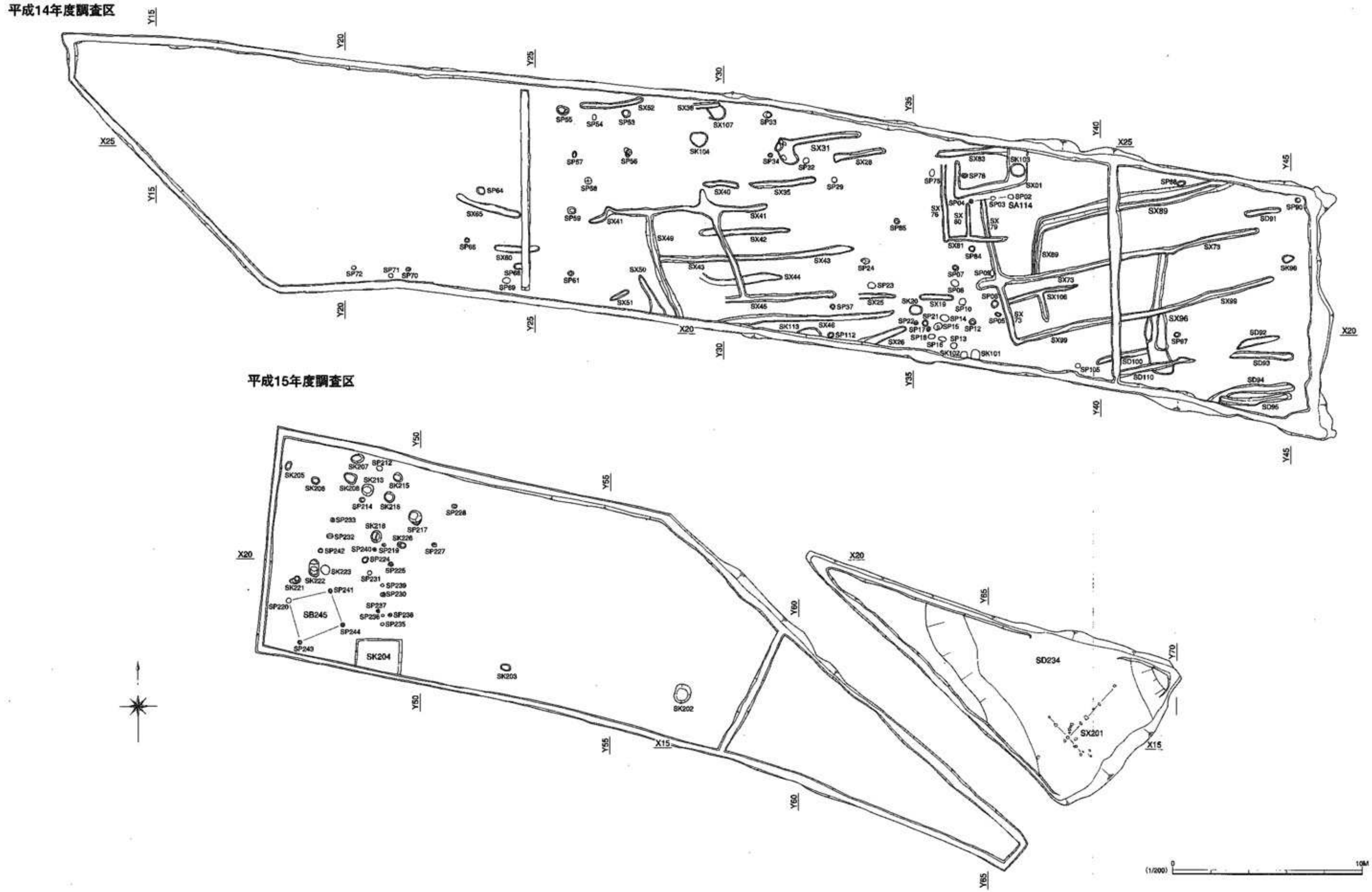
ＳＡ114（第11図）　Ｘ24Ｙ37～38付近に位置する２間の棚列である。間尺はＳＰ04－ＳＰ02間1.2m＋1.0mである。柱穴規模は直径20cm～30cm、深さ６cm～10cm、平均は直径25cm、深さ８cmである。軸方向は、Ｎ－84°－Ｅである。遺物は実測に耐えるものがなかった。

Ｘ20～25Ｙ27～35溝群（第10図）　東西方向に伸びる溝がほぼ平行に７条、南から北方向に伸びる溝が３条、南西から北東方向に伸びる溝が２条検出された。７条中５条は幅30cmほど、西に行くにしたがってやや深くなるという似た特徴を持っている。埋土は全体的に黄灰色～黒褐色粘性の強いシルトである。Ｙ30には噴砂Ｂが走っており、検出面や埋土が斑状であったり、ＳＸ44・ＳＸ45の西端が不明であったり、ＳＸ42がくい違っていたり、その東西2.5mは影響を受けている事がわかる。遺物はＳＸ25・ＳＸ47・ＳＸ49より須恵器杯Ａ・杯Ｂが出土した。また、図示したもの以外にＳＸ43・ＳＸ46・ＳＸ47・ＳＸ49より須恵器杯Ａ・杯Ｂ、土師器甕・椀が出土した。

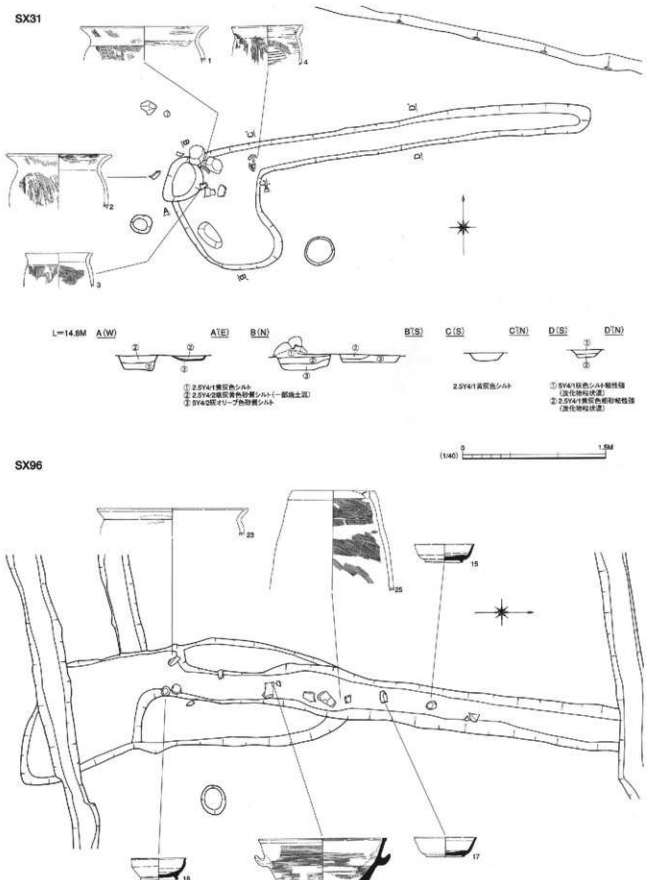
Ｘ19～25Ｙ36～45溝群（第11図）　東西方向やや北よりに伸びる溝がほぼ平行にかつ等間隔に３条、それと平行であるが短い溝が２条、それらに直交する溝が１条、Ｘ19～20Ｙ44～45に短い溝が３条検出された。全体を見ると、幅は25～35cm、深さは６～20cmと一定ではない。埋土は黄灰色～灰色粘性の強いシルトである。遺物はＳＸ73・ＳＤ93・ＳＤ94・ＳＸ99・ＳＤ100より須恵器杯Ａ・杯Ｂ、土師器高杯脚部・鍋・内黒椀が出土している。また、図示したもの以外にＳＸ73・ＳＸ83・ＳＤ92・ＳＤ93・ＳＤ95・ＳＸ99・ＳＤ100より須恵器杯蓋・杯Ａ・杯Ｂが出土した。これら２ヵ所の溝群は、Ｌ字やコの字形に曲がっているものが多い。畠、あるいは区画溝、排水溝のような性格が考えられる。　（河竹）



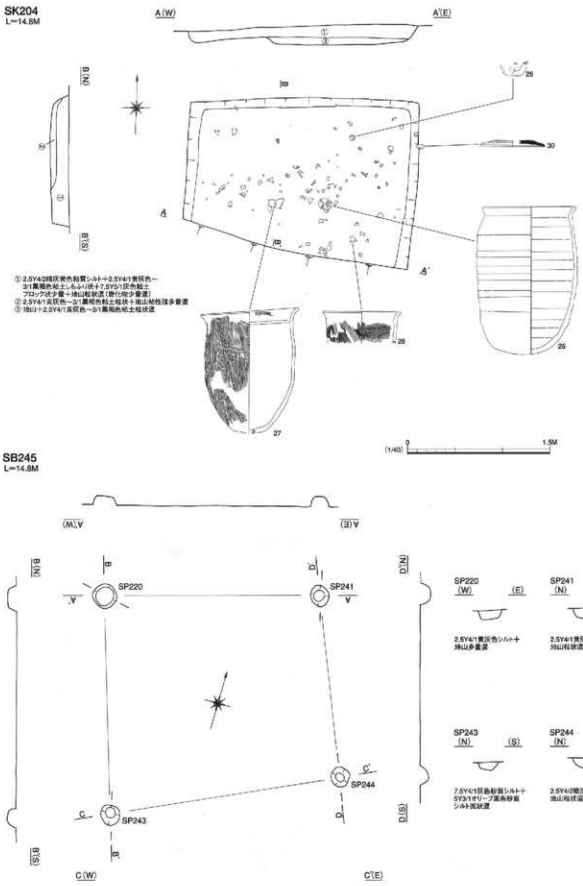

**第5図　噴砂検出状況図(1/100)及び断面図(1/20)**



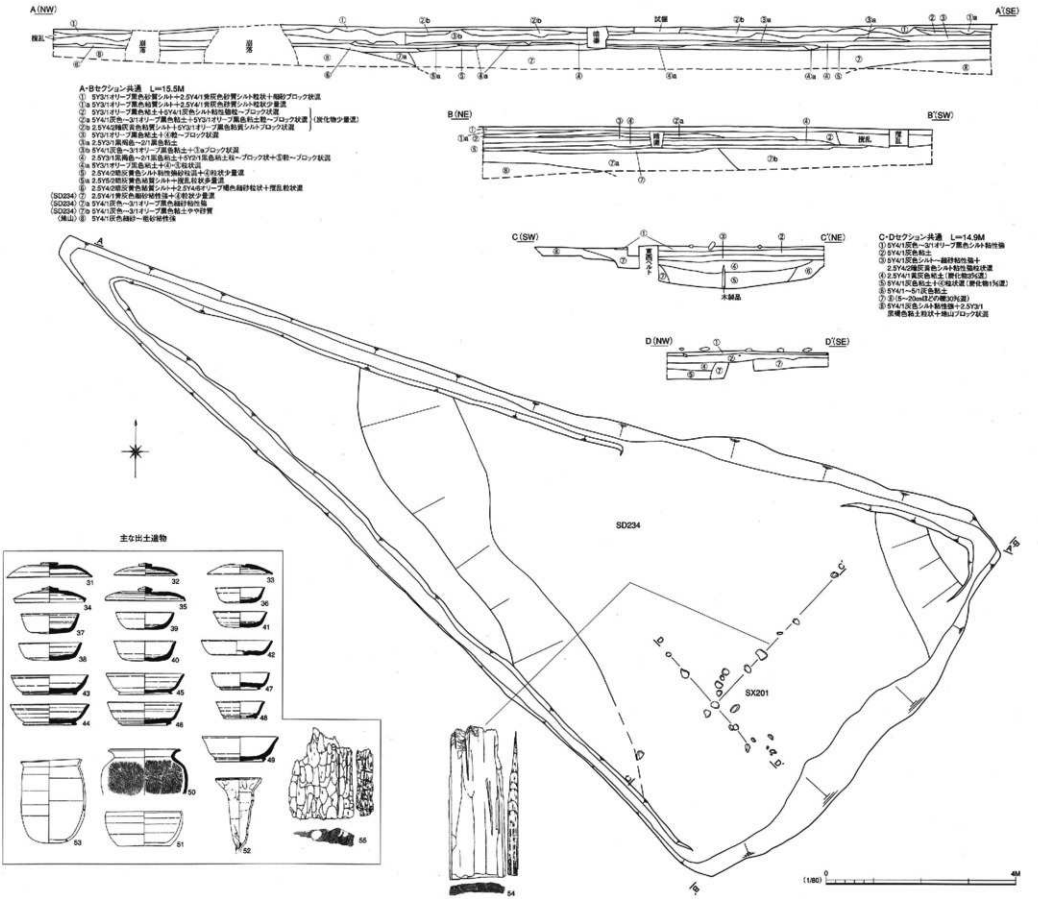

第6図　遺構配置図（1/200）



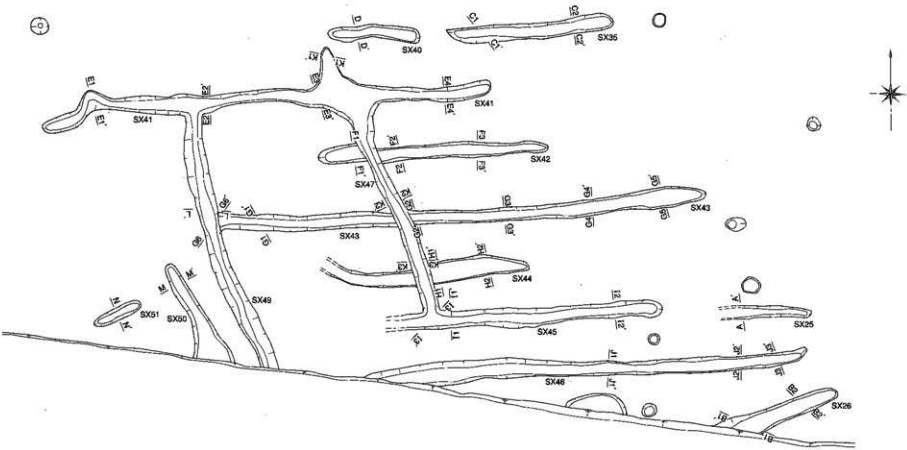

**第７図　SX31遺物出土状況図及び断面図（1/40），主な遺物の出土位置（1/8）**
**SX96遺物出土状況図（1/40）及び主な遺物の出土位置（1/8）**



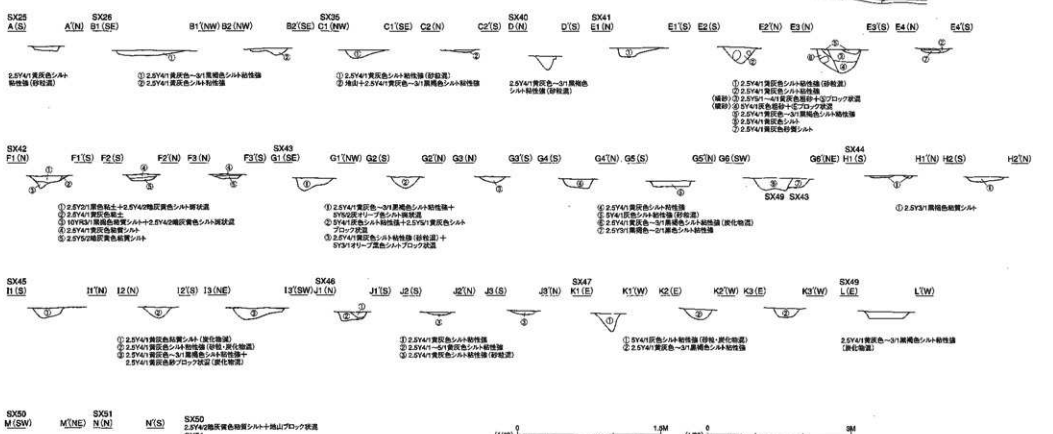

**第８図　SK204遺物出土状況図及び断面図(1/40)，主な遺物の出土位置(1/8)**
**SB245平面図及びエレベーション・ピット断面図(1/40)**



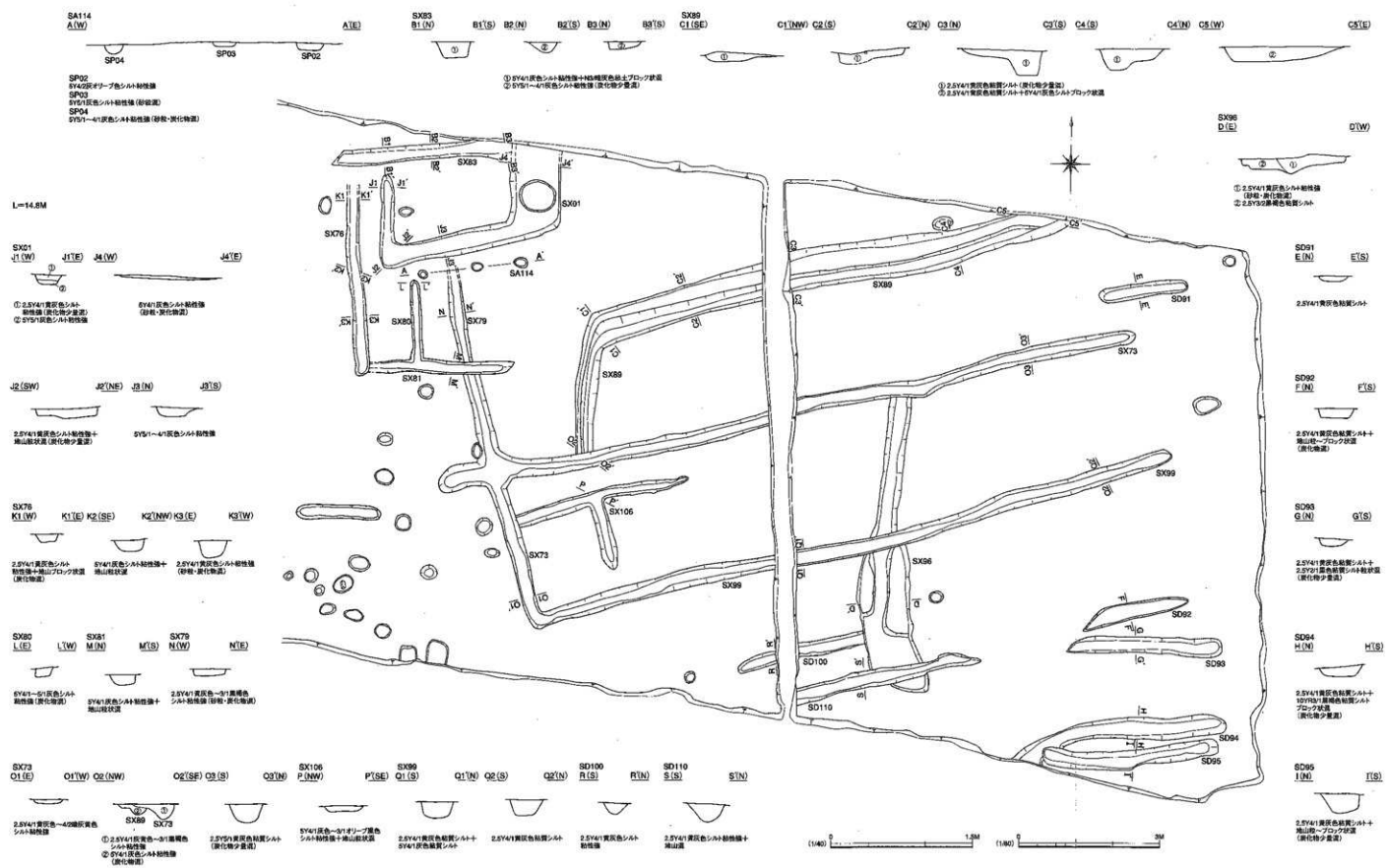

**第9図　SX201・SD234平面図及び断面図（1/80），主な出土遺物**（31～49は1/8,50～55は1/12）




L=14.8M




**第10図　X20～25 Y27～35遺構平面図(1/80)及び断面図(1/40)**



**第11図　X19～25 Y36～45遺構平面図(1/80)及び断面図(1/40)**

## 3　遺物

器種別細別形式分類（第12図）なお、個別の遺物については観察表を参考にしていただきたい。

須恵器　出土した器種は、杯蓋、杯、壺蓋、短頸壺、長頸壺、水瓶注口、甕、鍋、高杯、円面硯、転用硯等がある。

（杯蓋）　A類：口縁端部にかえりを持つもの。

B類：口縁端部が断面三角形を呈するもの。

C類：口縁端部が内に屈曲するもの。さらに屈曲が強いものをC１、屈曲が弱いものをC２とする。

D類：口縁端部を内側に巻き込むもの。

E類：口縁端部を丸くおさめるもの。

（杯）　A類：高台がつかないもの。

A１：体部が外側上方に立ち上がるもので、底部と体部の境が丸いもの。

A２：体部が外側上方に立ち上がるもので、底部と体部の境が角張るもの。

A３：器高が低く口径が大きいもので、底部と体部の境が丸いもの。

A４：器高が低く口径が大きいもので、底部と体部の境が角張るもの。

A５：体部が大きく外傾するもの。

A６：皿型を呈するもの。

B類：高台がつくもの。

B１：体部が外側上方に立ち上がるもので、底部と体部の境が丸いもの。

B２：体部が外側上方に立ち上がるもので、底部と体部の境が角張るもの。

B３：器高が低く口径が大きいもので、底部と体部の境が丸いもの。

B４：器高が低く口径が大きいもので、底部と体部の境が角張るもの。

B５：器高が高く大型のもの。

B６：金属器模倣と思われるもの。

土師器　出土した器種は、椀、皿、小型甕、甕、高杯、鉢、鍋、棒状尖底製塩土器、小型土器等がある。

（小型甕）　A類：口縁端部を丸くおさめるもの。端部が直線的に伸びるものと、外反するものがある。

B類：口縁端部を面取りするもの。端部が肥厚するもの、沈線が入るものもある。

C類：口縁端部が上方に伸びるものをCとする。

（甕）　A類：口縁端部が外反し丸く収めるもの。体部がやや膨らむもの、体部が直線的に立ち上がるものがある。

B類：面取りした口縁端部が断面四角形を呈するもの。端部が肥厚するもの、沈線が入るものがある。

C類：口縁端部を内側に巻き込むもの。

C１：口縁端部を内折させ、段がつくもの。

C２：口縁端部が折り畳まれ丸く成形するもの。

（椀）　A類：黒色処理しないもの。赤彩するものもある。

B類：黒色処理するもの。

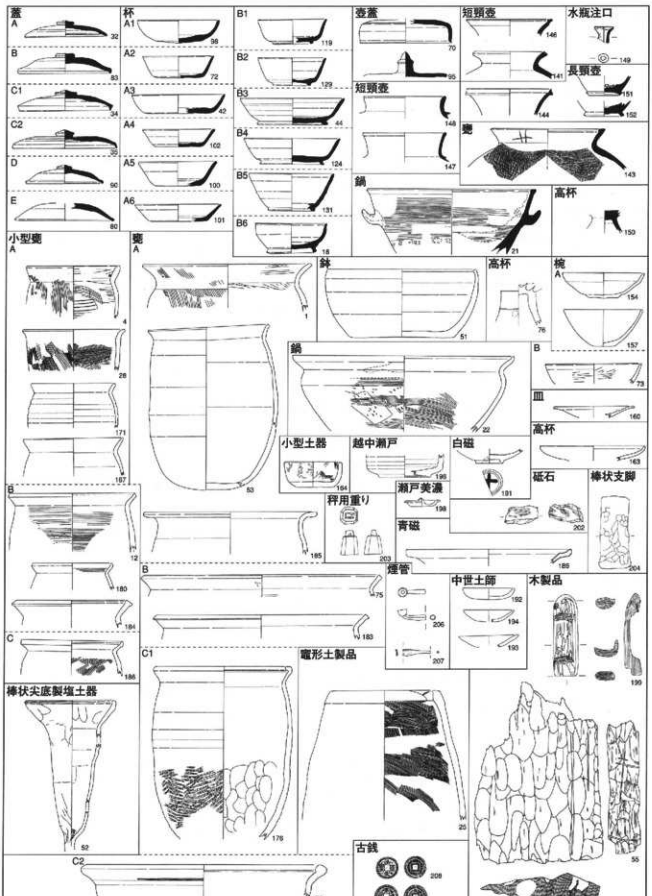
その他、中世土師器・皿、青磁・盤、白磁・碗、越中瀬戸・皿・碗、瀬戸美濃・壷等がある。

土製品には、棒状支脚、塊形土製品、土錘等がある。なお、土錘はまとめの項に記載した。

木製品には、木材、舟形木製品、蓋がある。この他、図化・掲載していないが漆器椀が数点ある。

石製品には、砥石、秤用重りがある。

金属製品には、古銭・洪武通宝・寛永通宝、煙管雁首、煙管吸口、不明鉄製品（朱付着）等がある。




**第12図　器種分類図**(208・209は1/4, その他は1/6)

# 第4章　まとめ

砂子田Ⅰ遺跡では平成14・15年度の2ヵ年にわたり、延べ1,418㎡の発掘調査を行った。その結果、奈良・平安時代の遺構・遺物、近世以降の噴砂・旧水田畦畔が検出された。最後に遺構、墨書土器、土錘について、まとめをここでふれておく。なお、遺構番号は第3章で記したもの、遺物の番号は遺物実測図番号と一致する。

## 1　遺構について

調査で検出した遺構は、掘立柱建物1棟、竪穴住居の可能性のある土坑、屋外炉と考えられる遺構、溝、土坑、石列、自然流路などである。出土した遺物から、時期はおおむね7世紀後半～9世紀に収まると考えられる。

掘立柱建物ＳＢ245は1間×1間の建物で、付属するような施設は無い。柱穴も浅く小さく、簡易な小屋といった造りであると考えられる。ＳＫ204は南側約半分が調査区外にあるが、方形の土坑である。土師器長胴甕がまとまって出土し、ほとんど完形に復元することが出来た。その出土状況から、竪穴住居跡であると思われるが、周溝や火を使った痕跡が不明なところから、あえて住居とは判断せず、土坑として取り扱った。ＳＢ245とＳＫ204はセットであると考えられる。ＳＸ31は、川原石で囲んだ中に、被熱を受けた土が堆積し、当初は住居に伴う造り付カマドを想定して調査したが、住居の痕跡は見られず、単独で存在する屋外炉であると判断した。調査区のほぼ中央に検出された多数の溝は、耕作に伴うものと考えられる。ただし、直行するもの、直角に曲がるものがあり、何かを区画する目的をもっていたのかもしれない。このように調査区付近は、耕作地であると考えられ、田畑の番をするための簡素な建物のみ造ったのではないかと考えられる。調査区東端では石列ＳＸ201と自然流路ＳＤ234を検出した。ＳＤ234はほぼ東から西に向かって流れ、埴土からは須恵器・土師器・製塩土器・木材などが大量に出土した。ＳＸ201はＳＤ234の上から検出されたため、時代は自然流路埋没以降と考えられる。ほぼ等間隔で石がＴ字型に並んでいる。遺構の性格は不明である。噴砂は寒川旭氏に写真を見ていただいたところ、かなり大きな液状化現象である、との教示を受けた。旧水田畦畔は、その噴砂に切られており、噴砂の時代までは続いていたと考えられる。県内で噴砂が検出されるのは、天正地震と飛越地震の際のものであること、上層からはほとんど近世の遺物しか出土しないことを勘案し、近世以降のものとした。

## 2　墨書土器について

### (1)　はじめに

今回の砂子田Ⅰ遺跡の調査では、墨書土器や転用硯などが12点出土した（77・132～140・157・191）。その中でも特に注目されるのは「田屋」という墨書である（133）。現在の畑中町にも「田屋」という大字名があり、関連を窺わせる。そこで若干の考察を試みた。

「田屋」墨書土器は平成15年度の調査区Ｘ17～19、Ｙ66～65、Ⅴ層（遺物包含層）掘削中に出土した。出土場所は調査の進展につれて、自然流路ＳＤ234であることが判明したが、その理土である。

### (2)　畑中町田屋地区について

田屋地区は神通川左岸の微高地に位置し、人口265人、世帯数70（平成16年1月末現在）である。砂子田Ⅰ遺跡の南方、直線距離で2㎞離れている。近隣に埋蔵文化財包蔵地は存在しない。もと岩住村の一部で、慶長15年（1610年）分村した。「田屋」の由来は、もともと「旅屋」と書き、地区内にある杉原神社の御旅所から来ているという説と、開墾地であったため「田屋」といわれるようになったという説があり、どちらに由来するかは明らかではない。

杉原神社（第1図・17）は集落の東寄りで西向きに位置し、祭神は木祖神。「延喜式」にみえる婦負郡式内社7社のうちの1つである杉原神社に該当するという説がある。ここが式内社であると断定できないのは、杉原神社は近隣の井田川右岸、畑中町浜子地区、八尾町黒田地区にも存在するためである。「田屋」の地名の由来が「旅屋」であれ

ば、黒田が本社、田屋が御旅所であるとする説もある。しかし、田屋杉原神社には、県指定文化財である木造杉原神坐像があり、古い神像を伝えるのはここだけである。神像は杉による一木造の男神の坐像で、富山県の造像法の特色である。高さ97cmを測り、頬髯と顎髯を豊かにつけ、丈の高い冠を戴き、両手で笏を持つ。左膝部分は腐食のため欠損し、一面に磨滅して木目が顕ではあるが、平安時代中頃の作と推定され、婦中町千里地区に存在する常楽寺安置の木造十一面観音立像の彫刻法と同一であると鑑定されている。なお、神像は「人の目に触れるとよくない事が起きる」といわれ、長く非公開であったが、平成15年秋の祭事の際に、保存状態を確認する意味でも、地区の人たちに公開された。

**(3) 「田屋」という文字の意味について**

広辞苑には「①田の番をするために建てた小屋。②出作期間中、居住用に建てた小屋」とある。国史大辞典には「本宅と離れた遠方の田地を経営するために設けた建物。古くは万葉集にも見え、平安時代の私営田領主は請郡に有する所領に田屋を立てて個を宛て作り、国内人民はその従者となって服仕していたといわれる。また、荘園の田堵らが、大河を隔てた公領など往来に不便な田に出作する場合、現地に田屋を構え作り、その畠に出居していたという資料がある。このような出作小屋の田屋、及び地主の手作地経営施設としての田屋は後世まで東北・北陸・山陰などの山間に広く存在し、各地にタヤの呼称を伝えている。(一部省略)」とある。日本史大事典では「たやと呼ばれる建物は他屋・多屋とも書かれ、その内容はさまざまである。農民が田畑の番をするための小屋、山間地など遠距離にある田畑への出作期間中の居住用に建てた小屋、また出産の際の産小屋(産屋)、月経期間中の女性が忌み籠る小屋、喪に服するための忌小屋など、主屋と離れた別棟で、特に建てられた小屋のことも言う。さらに所領が分散している場合、領主がこれらを管理するために置く施設も「たや」と言い、地名にもなっている。そのほか、中世には寺社の本山・本社に対して別院・末社などの出張所的機能を持つもの、またそこにある参詣人の休息所のことも他屋と言ったようである。(以下省略)」とある。日本歴史大事典には「多様な内容をもつが、主に有力農民が遠距離の耕地を経営するために置いた家屋ないしそれを含んだ施設のこと。平安後期の在地領主制形成期においては、領主が所領を開発したり経営するために領地内に田屋を設定し、周辺の農民を動員する拠点とした。また、荘園の田堵らが荘域を越えて公領に出作するとき、その拠点として置いたりした。」とある。

**(4) 結語**

ここで、墨書土器の持つ意味を考えると、三通りの意味が推測される。①田畑の番用の小屋、②出作期間中に居住するための小屋、③現在の田屋地区と関連があるもの、である。砂子田Ⅰ遺跡の立地を考えると、近くに中名遺跡群をはじめとする拠点的集落が存在し、砂子田Ⅰ遺跡の南端はその一部であると考えられること、中名集落からは平坦で大河等も無く、山間地などと違い交通が不便であるとは言い難いこと等を勘案し、①の意味が有力であり、遺構の項でも述べたが、今回の調査区付近は中名遺跡群の耕作地で簡易な建物が存在し、田で使用する食器と集落で日常使用する食器を何らかの理由で使い分け・区別するための墨書であると考える。ただし、杉原神社神坐像が造られた当初から田屋地区に存在したとすると、田屋地区にもその時代から人々が居住し、調査区辺りまで耕作に来ていた可能性もあり、②、③の意味の可能性も捨てきれないと考える。

なお、余談ながら、田屋地区の大字名の由来を「旅屋」であるとすると、由来が中世まで下がってしまうが、杉原神社神坐像は平安時代中期の作である。よって、当初から「田屋」であったのではないかと推測する。

## 3 土錘について

**(1) はじめに**

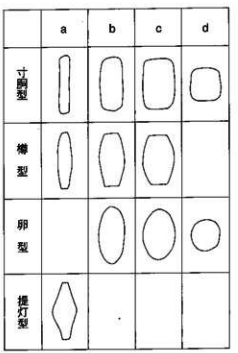
今回の砂子田Ⅰ遺跡の調査では、実測不能な細かい破片も含めると、平成14年度調査区を中心に70点以上の土錘が出土した。町内の他の遺跡や、特に近隣の富山市任海宮田遺跡の調査で大量に出土しているが、砂子田Ⅰ遺跡の出土

数は調査面積の割には密度が高い。そこで砂子田Ⅰ遺跡の特徴的な遺物として取り上げた。出土状況としては、遺構に伴うものはわずか2点であり、殆どが包含層その他の出土である。

(2) 土錘の形態分類

出土した土錘はすべて中心に貫通孔が開けられた土師質の管状土錘である。分類には細辻真澄氏による富山県内の形態分類図を参考にした。

①寸胴型　側縁部が直線的で円柱状をなし、平面形態が隅丸方形・隅丸長方形をなすもの。
(寸胴型a類) 長さが幅の3倍以上のもの。
(寸胴型b類) 長さが幅の3倍以内で、2倍以上のもの。
(寸胴型c類) 長さが幅の2倍より短いもの。
(寸胴型d類) 長さが幅とほぼ等しいもの。
②樽型　側縁部がふくらむ形態のもの。
(樽型a類) 長さが幅の3倍以上のもの。
(樽型b類) 長さが幅の3倍以内で、2倍以上のもの。
(樽型c類) 長さが幅の2倍より短いもの。
③卵型　球状を呈するもの。
(卵型b類) 長さが幅の3倍以内で、2倍以上のもの。
(卵型c類) 長さが幅の2倍以内のもの。
(卵型d類) 長さと幅とほぼ等しいもの。
④提灯型　両端部がすぼまり、胴部にかけてふくらんでいる。特殊な形。

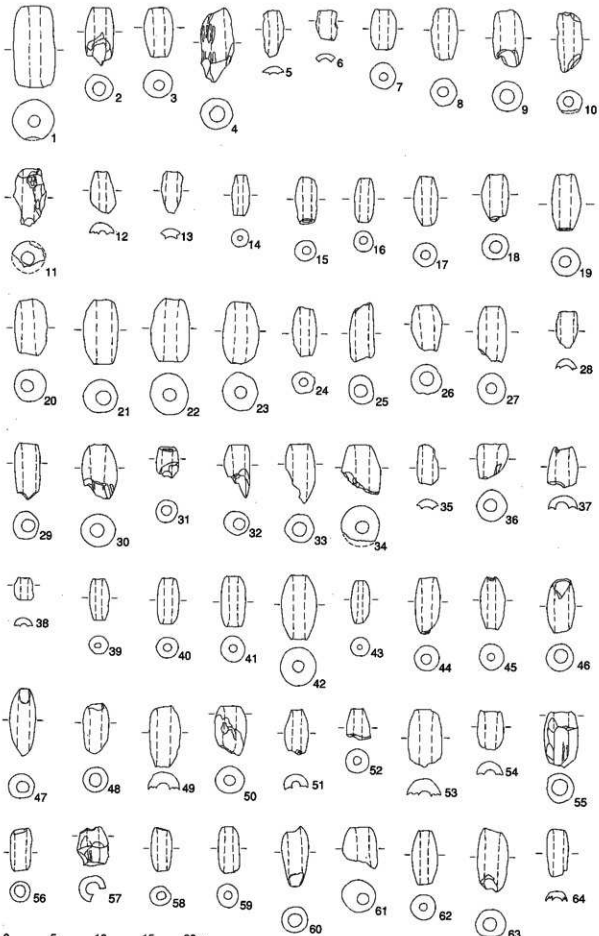


第13図　管状土錘形態分類図

(3) 結語

実測図に掲載した各形態の総数は、寸胴型a類0、寸胴型b類10、寸胴型c類2、寸胴型d類0、樽型a類0、樽型b類19、樽型c類32、卵型、提灯型は各類とも0となり、樽型c類が全体の半数を占めるということが判明した。平均の重量は42.8g（完形のみ）である。

ところで、実際に、このままの重量で土錘としての使用に耐えうるのか、ということである。仮に定置網用だとすると、淵のような流れの緩やかなところならともかく、やや流れがあるところでは、出土例のような40g程度の重量では役目を果たさないのではないかと考える。ましてや富山県の河川は流れが速いところが多い。また、仮に投網用だとすると、瀬など水深の浅いところでは底の石等に当たり、すぐに破損してしまい、交換する手間も煩わしくなり、投網用に土師質の土錘は不向きである。そこで注目したいのが、SX96から出土した土錘（1）である。他のものから比べても圧倒的に大きく、重量も185gある。しかし、網を通すための穴は他と比べても小さい。そこで、本来の土錘の形は、この形であったのではないかと考えられる。各遺跡から出土する、特に孔径の大きなものは、使用しているうちに孔が網により磨耗し、役目を果たさなくなったので、廃棄されたのではないか、と考えられる。遺構から出土する例が乏しいのはそのためではないかと推測する。（細辻）




**第14図　土錘実測図(1/4)**

| 実測番号 | 出土地点 | 土錘型式 | 焼成 | 遺存状態 | 全長(cm) | 最大径(cm) | 内径(cm) | 重量(g) | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | SX96 | 寸胴型c | 土師質 | 9/10 | 8.7 | 4.5 | 1.3 | (185.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 2 | SX47 | (棒型b) | 土師質 | 5/10 | (6.1) | 2.9 | 1.3 | (38.0) | 10YR7/3にぶい黄橙色 | |
| 3 | X24Y37 7層直上 | 棒型c | 土師質 | 10/10 | 5.2 | 3.0 | 1.15 | 45.0 | 2.5Y6/1黄灰色 | |
| 4 | X25Y27 7層直上 | (棒型b) | 土師質 | 6/10 | (7.8) | 3.5 | 1.6 | (60.0) | 2.5Y8/3淡黄色 | |
| 5 | X25-26Y32 7層直上 | (棒型b) | 土師質 | 3/10 | (5.0) | (2.2) | (0.9) | (5.0) | 10YR7/4にぶい黄橙色 | |
| 6 | X24-25Y30 7層直上 | (棒型c) | 土師質 | 3/10 | (3.2) | (2.0) | (1.25) | (5.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 7 | X17Y69 6層 | 棒型c | 土師質 | 10/10 | 4.3 | 2.6 | 0.8 | 28.0 | 10YR7/3にぶい黄橙色 | |
| 8 | X20Y41 6層直上 | 棒型c | 土師質 | 10/10 | 5.4 | 2.8 | 1.1 | 35.0 | 10YR6/3にぶい黄橙色+10YR4/1褐灰色 | |
| 9 | X23Y45 6層直上 | (棒型c) | 土師質 | 9/10 | (6.0) | 3.2 | 1.5 | (40.0) | 2.5Y6/3にぶい黄色 | |
| 10 | X22Y40 6層 | (寸胴型b) | 土師質 | 8/10 | (6.3) | 2.6 | 1.0 | (39.0) | 2.5Y8/2灰白色 | 黒斑有り |
| 11 | X20Y39 6層直上 | 不明 | 土師質 | 5/10 | (6.0) | (3.5) | 1.4 | (38.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 12 | X20Y39 6層直上 | (棒型c) | 土師質 | 3/10 | (4.4) | (2.5) | (0.8) | (14.0) | 2.5Y7/3浅黄色 | |
| 13 | X19-20Y39-40 6層直上 | (棒型c) | 土師質 | 4/10 | (4.4) | (2.0) | (1.2) | (10.0) | 10YR6/2灰黄褐色 | |
| 14 | X25Y31 4-5層 | 寸胴型b | 土師質 | 10/10 | 4.3 | 1.9 | 0.5 | 14.0 | 2.5Y8/2灰白色 | |
| 15 | X25Y29 5層 | 寸胴型b | 土師質 | 10/10 | 5.0 | 2.3 | 0.9 | 25.0 | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 16 | X25-26Y31 5層直上 | 棒型b | 土師質 | 10/10 | 4.6 | 2.0 | 0.9 | 20.0 | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 17 | X23Y41 5層 | 棒型b | 土師質 | 9/10 | 5.3 | 2.5 | 0.9 | (25.0) | 2.5Y6/3にぶい黄色 | |
| 18 | X23Y40 5層 | (棒型c) | 土師質 | 9/10 | (5.0) | 2.8 | 1.3 | (26.0) | 2.5Y7/3浅黄色 | |
| 19 | X23Y43 5層 | 棒型c | 土師質 | 10/10 | 6.0 | 3.0 | 1.2 | 45.0 | 10YR6/3にぶい黄橙色 | |
| 20 | X24-25Y33 5層直上 | 寸胴型c | 土師質 | 10/10 | 5.9 | 3.4 | 1.3 | 55.0 | 2.5Y8/2灰白色 | |
| 21 | X26Y33 5層 | 棒型c | 土師質 | 10/10 | 6.8 | 3.7 | 1.6 | 74.0 | 2.5Y6/3にぶい黄色 | |
| 22 | X25Y33 5層 | 棒型c | 土師質 | 10/10 | 6.7 | 4.0 | 1.4 | 98.0 | 2.5Y6/2灰黄色 | |
| 23 | X23Y41 5層 | 棒型c | 土師質 | 9/10 | 6.6 | 3.8 | 1.3 | (88.0) | 7.5YR6/4にぶい橙色 | |
| 24 | X21Y40 5層 | 棒型b | 土師質 | 9/10 | 5.2 | 2.4 | 0.9 | (25.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 25 | X25Y34 5層直上 | 寸胴型b | 土師質 | 7/10 | (6.25) | 2.6 | 1.4 | (38.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 26 | X25Y31 4-5層 | (棒型c) | 土師質 | 8/10 | (4.9) | 3.2 | 1.5 | (37.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 27 | X26-27Y28 4-5層 | (棒型c) | 土師質 | 7/10 | (5.9) | 3.0 | 1.2 | (49.0) | 2.5Y6/3にぶい黄色 | |
| 28 | X25-26Y31 5層直上 | (棒型c) | 土師質 | 3/10 | (3.9) | (2.2) | (1.3) | (10.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 29 | X21Y28 5層 | 棒型b | 土師質 | 7/10 | (5.9) | 2.7 | 1.4 | (35.0) | 2.5Y8/2灰白色 | |
| 30 | X23Y32 5層 | (棒型c) | 土師質 | 6/10 | (5.7) | 3.5 | 1.5 | (50.0) | 2.5Y7/3浅黄色 | |
| 31 | X25Y28-29 5層直上 | (棒型c) | 土師質 | 5/10 | (3.3) | 2.3 | 1.1 | (14.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 32 | X21Y26 5層 | (棒型b) | 土師質 | 5/10 | (5.6) | 2.7 | 1.2 | (23.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 33 | X26Y28 4-5層 | (棒型b) | 土師質 | 5/10 | (6.2) | 3.1 | 1.5 | (35.0) | 2.5Y7/3浅黄色 | |
| 34 | X19Y43 5層 | (棒型c) | 土師質 | 5/10 | (5.3) | 4.0 | 1.4 | (63.0) | 2.5Y6/2灰黄色 | |
| 35 | X21Y26 5層 | (棒型c) | 土師質 | 4/10 | (4.3) | (2.25) | (1.2) | (11.0) | 2.5Y7/3浅黄色 | |
| 36 | X25-26Y33-34 5層直上 | (棒型c) | 土師質 | 4/10 | (3.8) | 3.2 | 1.4 | (31.0) | 2.5Y8/3淡黄色 | |
| 37 | X22Y33 5層 | (棒型c) | 土師質 | 3/10 | (4.3) | (3.0) | (1.4) | (19.0) | 2.5Y7/3浅黄色 | |
| 38 | X19Y41 5層 | (棒型c) | 土師質 | 1/10 | (2.3) | (2.0) | (0.8) | (5.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 39 | X23Y19 4層 | 寸胴型b | 土師質 | 10/10 | 4.4 | 2.0 | 0.6 | 15.0 | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 40 | X24-25Y41 4層 | 寸胴型b | 土師質 | 10/10 | 4.9 | 2.3 | 0.9 | 21.0 | 2.5Y6/3にぶい黄色 | |
| 41 | X21Y35 4層 | 寸胴型b | 土師質 | 10/10 | 5.4 | 2.6 | 0.8 | 35.0 | 2.5Y6/2灰黄色 | |
| 42 | X25Y27 4層 | 棒型b | 土師質 | 10/10 | 7.0 | 3.8 | 1.2 | 85.0 | 2.5Y7/3浅黄色 | |
| 43 | X22Y21 4層 | 棒型b | 土師質 | 9/10 | 4.5 | 2.0 | 0.5 | (15.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 44 | X21Y32 4層 | (棒型b) | 土師質 | 9/10 | 5.9 | 2.6 | 1.1 | (31.0) | 2.5Y7/3浅黄色 | |
| 45 | X23Y26 4層 | (棒型b) | 土師質 | 9/10 | 5.5 | 2.55 | 0.8 | (29.0) | 2.5Y8/2灰白色 | |
| 46 | X25Y26 4層 | (棒型c) | 土師質 | 9/10 | (5.8) | 2.9 | 1.5 | (32.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 47 | X24-25Y29 4層 | (棒型b) | 土師質 | 9/10 | (7.05) | 2.8 | 1.3 | (32.0) | 10YR7/4にぶい黄橙色 | |
| 48 | X26Y31 4層 | (棒型c) | 土師質 | 6/10 | (5.2) | 2.7 | 1.3 | (22.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 49 | X22Y34 4層 | (棒型b) | 土師質 | 5/10 | (6.4) | (3.2) | (1.4) | (34.0) | 2.5Y6/3にぶい黄色 | |
| 50 | X24Y26 4層 | (棒型c) | 土師質 | 5/10 | (5.2) | 3.0 | 1.2 | (35.0) | 2.5Y6/2灰黄色 | |
| 51 | X25-27Y27-28 2-4層直上 | (棒型c) | 土師質 | 4/10 | (4.8) | 2.5 | 0.9 | (16.0) | 2.5Y7/3浅黄色 | |
| 52 | X21Y29 4層 | (棒型c) | 土師質 | 4/10 | (3.3) | 2.5 | 0.9 | (18.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 53 | X22Y25 4層 | (棒型c) | 土師質 | 3/10 | (6.0) | (3.5) | (1.3) | (30.0) | 2.5Y7/3浅黄色 | |
| 54 | X21Y28 3層 | (棒型c) | 土師質 | 5/10 | (4.0) | 2.7 | (1.2) | (14.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 55 | X22Y34 2層 | (棒型c) | 土師質 | 7/10 | 5.8 | 2.9 | 1.6 | (40.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 56 | X24Y28 2層 | 寸胴型b | 土師質 | 10/10 | 4.5 | 2.1 | 1.15 | 20.0 | 2.5Y7/3浅黄色 | |
| 57 | X25Y17 1層 | (棒型c) | 土師質 | 4/10 | (4.2) | (2.75) | (1.4) | (25.0) | 2.5Y8/4淡黄色 | |
| 58 | X20Y33 排水溝 | 棒型b | 土師質 | 9/10 | 4.6 | 2.2 | 0.9 | (20.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |
| 59 | X20Y38 排水溝 | 寸胴型b | 土師質 | 8/10 | 5.0 | 2.2 | 0.9 | (25.0) | 2.5Y6/3にぶい黄色 | |
| 60 | X27Y27 排水溝 | (棒型b) | 土師質 | 7/10 | 6.4 | 2.8 | 1.5 | (28.0) | 10YR7/3にぶい黄橙色 | |
| 61 | X22Y23 排水溝 | (棒型c) | 土師質 | 4/10 | (4.4) | 3.5 | 1.2 | (35.0) | 10YR8/4浅黄橙色 | |
| 62 | X24Y30 4層 | 棒型b | 土師質 | 10/10 | 5.7 | 2.6 | 0.8 | 34.0 | 2.5Y8/3淡黄色 | |
| 63 | X23Y21 | (棒型b) | 土師質 | 9/10 | (6.7) | 3.2 | 1.4 | (45.0) | 2.5Y6/2灰黄色 | |
| 64 | X24-25Y34-35 | (寸胴型b) | 土師質 | 4/10 | 5.0 | (2.2) | (1.0) | (15.0) | 2.5Y7/2灰黄色 | |

**表2　土錘観察表**

## 参考文献


あ 植木久美子2002「北陸の鳥形須恵器と円面硯―任海宮田遺跡出土資料の紹介―」『富山考古学研究』第５号

越中瀬戸焼発祥四百年記念顕彰会実行委員会1988『越中瀬戸―発祥四百年記念誌―』

大川清・鈴木公雄・工楽善通編1996『日本土器事典』雄山閣

か 岸本雅敏1985「大境遺跡の製塩土器」『大境』第９号　富山考古学会

黒川雄一2000『日本歴史大事典―２』株式会社小学館

国史大辞典編集委員会1988『国史大辞典第９巻』株式会社吉川弘文館

さ 財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所1996『梅原胡摩堂遺跡発掘調査報告（遺物編）』

財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所1996『埋蔵文化財調査概要―平成７年度―』

財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所1997『埋蔵文化財調査概要―平成８年度―』

財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所1998『五社遺跡発掘調査報告書』

財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所1998『埋蔵文化財調査概要―平成９年度―』

財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所1999『埋蔵文化財調査概要―平成10年度―』

財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所2000『埋蔵文化財調査概要―平成11年度―』

財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所2001『埋蔵文化財調査概要―平成12年度―』

財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所2002『清水島Ⅱ遺跡・中名Ⅱ遺跡・持田Ⅰ遺跡発掘調査報告』

財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所2002『石名田木舟遺跡発掘調査報告』

財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所2003『中名Ⅰ・Ⅴ遺跡発掘調査報告』

下中弘編1993『日本史大事典第4巻』株式会社平凡社

た 竹内理三編1979『角川日本地名大辞典16富山県』角川書店

田中昌樹2003「北陸地域の「竈形土製品」について」『富山考古学研究』第６号

富山県教育委員会1983『富山県小杉町・大門町　小杉流通業務団地内遺跡群　第５次緊急発掘調査概要』

な 中野由紀子2001「任海宮田遺跡の墨書土器について―Ｂ１地区出土資料の紹介―」『富山考古学研究』第４号

中野由紀子2001「任海宮田遺跡の墨書土器（2）―平成13年度調査出土資料の紹介―」『富山考古学研究』第５号

入善町教育委員会1982『入善町じょうべのま遺跡発掘調査概報（5）』

入善町教育委員会1985『じょうべのま遺跡―Ｃ・Ｋ地区の調査』

は 深堀貴1999「北陸の木製農耕具集成（1）」

深堀貴1999「北陸の木製農耕具集成（2）」

婦中町1967『婦中町史』

婦中町1997『婦中町史』

婦中町教育委員会1995『富山県婦中町中名Ⅱ遺跡発掘調査報告』

婦中町教育委員会1996『富山県婦中町堀Ⅰ遺跡発掘調査報告』

婦中町教育委員会1997『富山県婦中町友坂遺跡発掘調査Ⅲ』

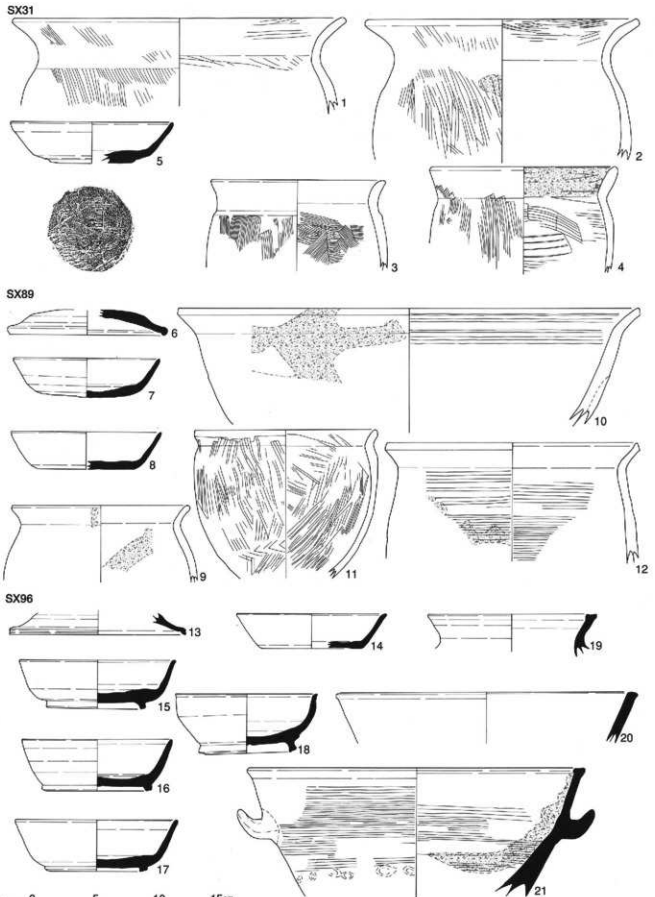
婦中町教育委員会1999『富山県婦中町県営公害防除特別土地改良事業に係る埋蔵文化財包蔵地試掘調査報告書』

婦中町教育委員会2001『文化財を訪ねて』

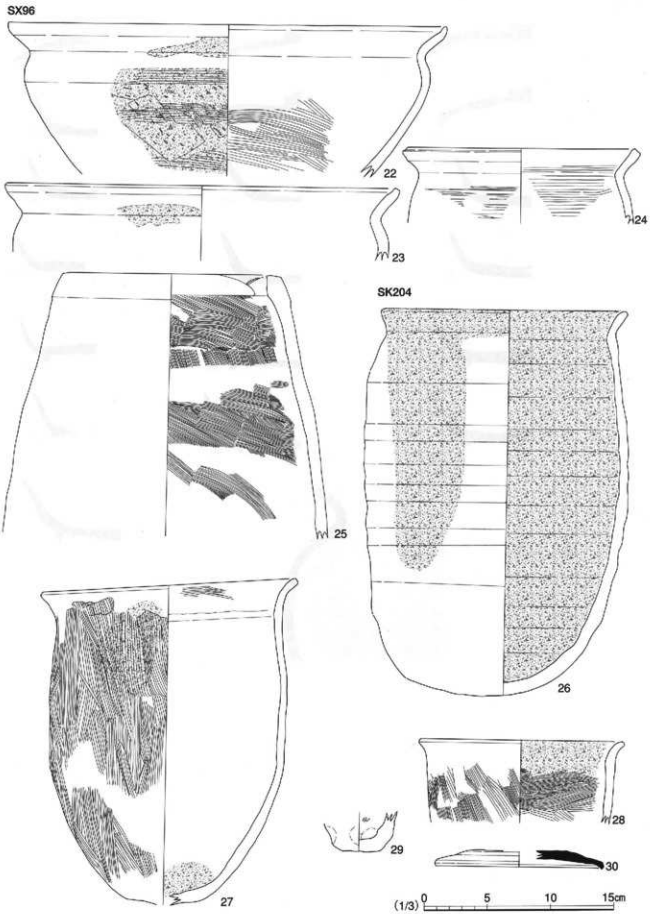
婦中町教育委員会2003『富山県婦中町鍛冶町遺跡発掘調査報告』

細辻真澄2001「任海宮田遺跡の土錘について」『富山考古学研究』第４号

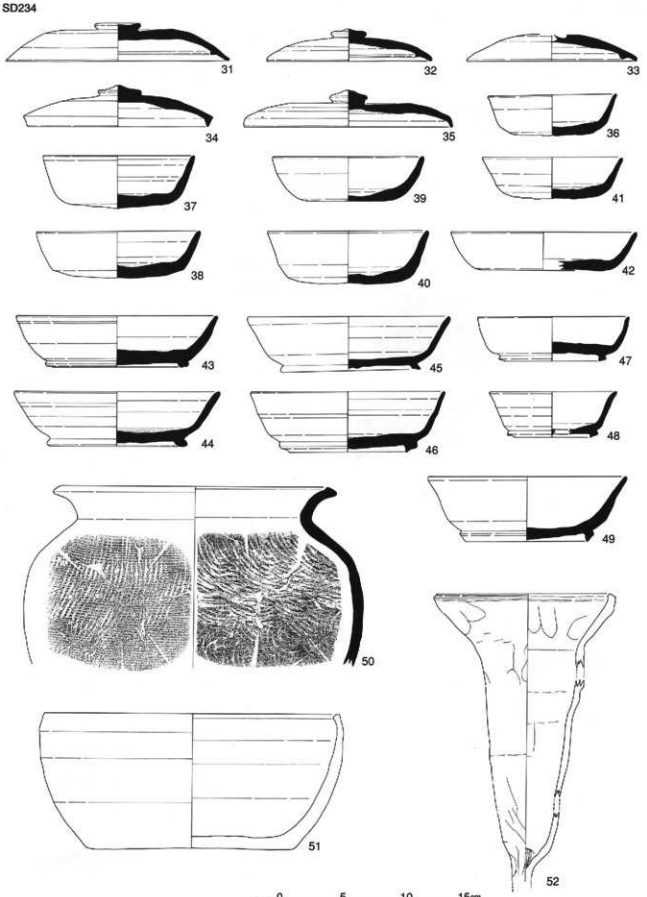
ま　宮田進一1988「越中瀬戸の窯資料（1）」『大境』第12号　富山考古学会
森隆2001「富山県出土の土錘集成」『富山考古学研究』第４号
や　山本直人1986「石川県における古代中世の網漁業の展開」『石川考古学研究会々誌』第29号　石川考古学研究会
山元祐人1999「古代越中の墨書土器・硯に関する覚え書き」『富山考古学研究』第２号
有限会社平凡社地方資料センター編1994『富山県の地名』日本歴史地名大系第16巻　株式会社平凡社
吉岡康暢1989『珠洲の名陶』珠洲市立珠洲焼資料館



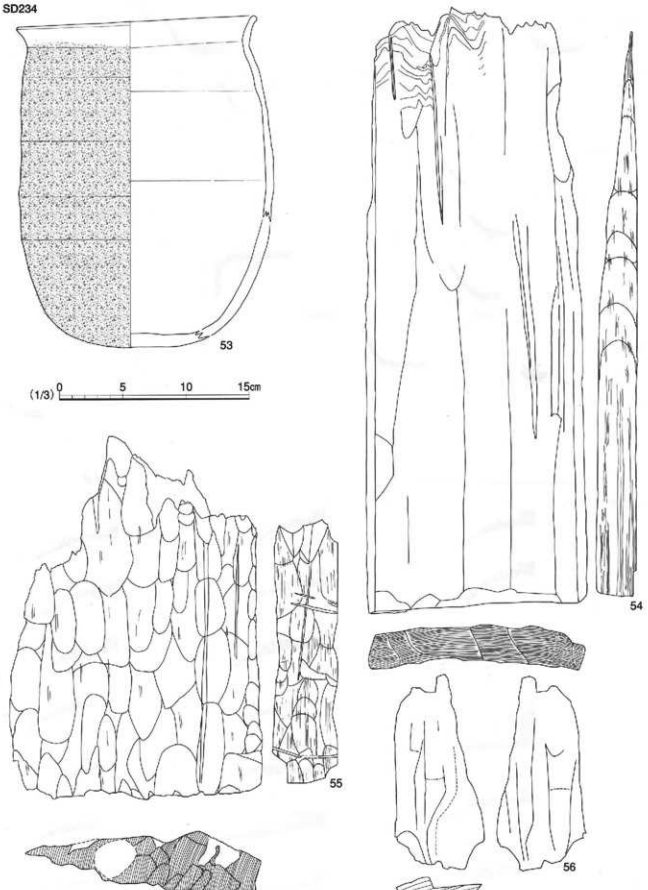

**第15図　遺物実測図(1)(1/3)**



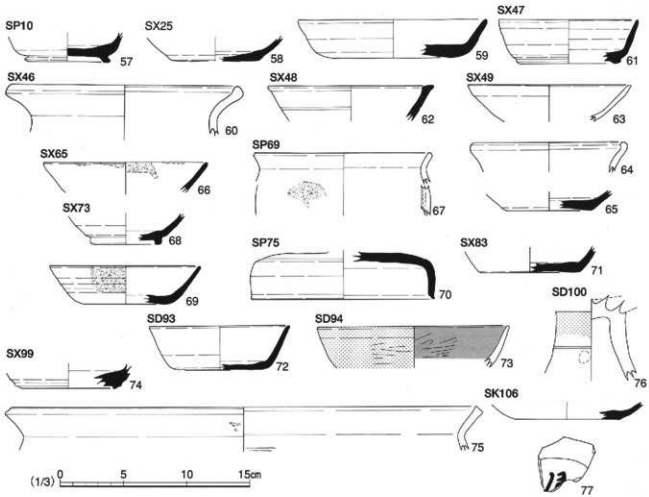

第16図　遺物実測図(2)(1/3)



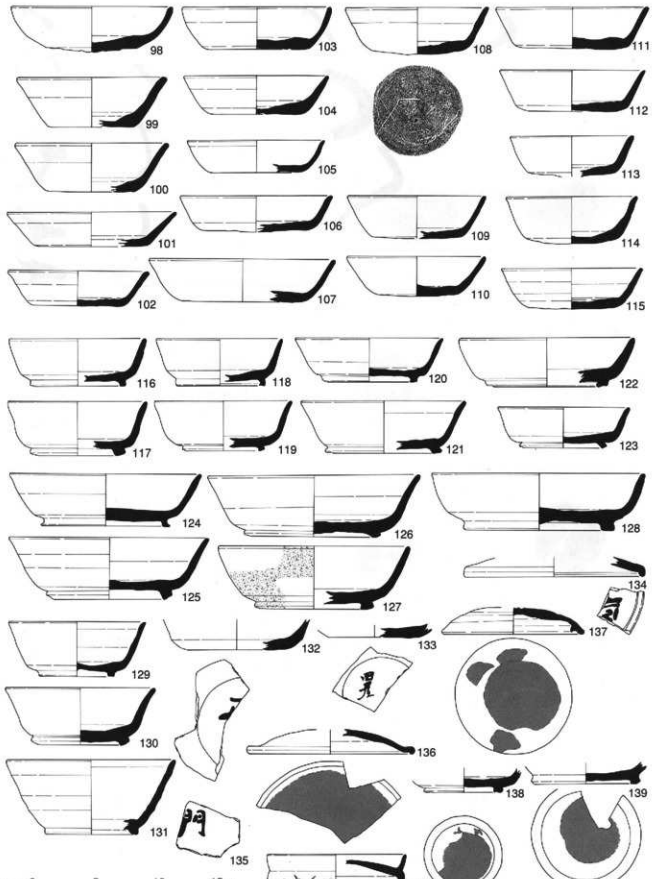

**第17図　遺物実測図(3)(1/3)**



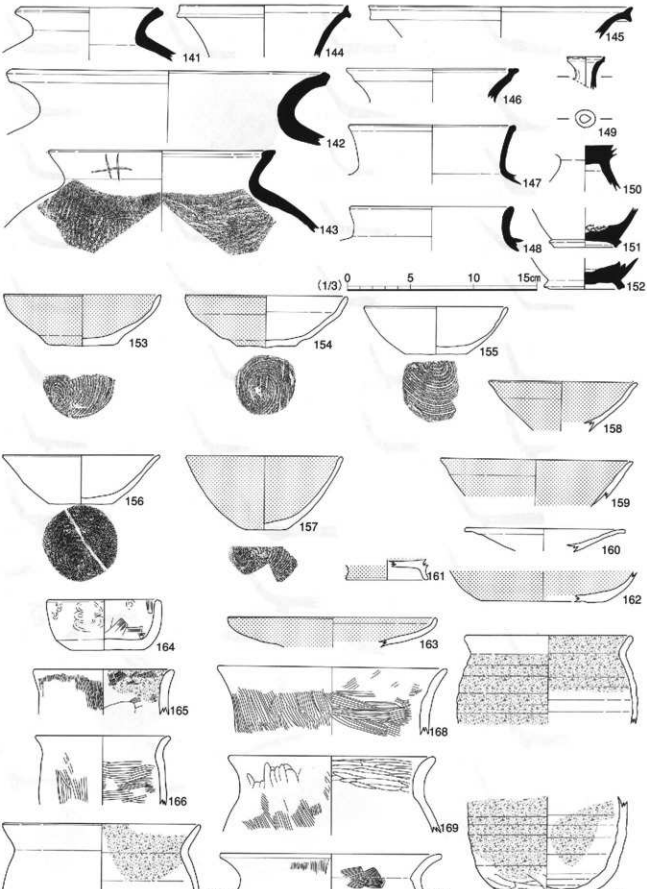

**第18図　遺物実測図(4)(1/3)**



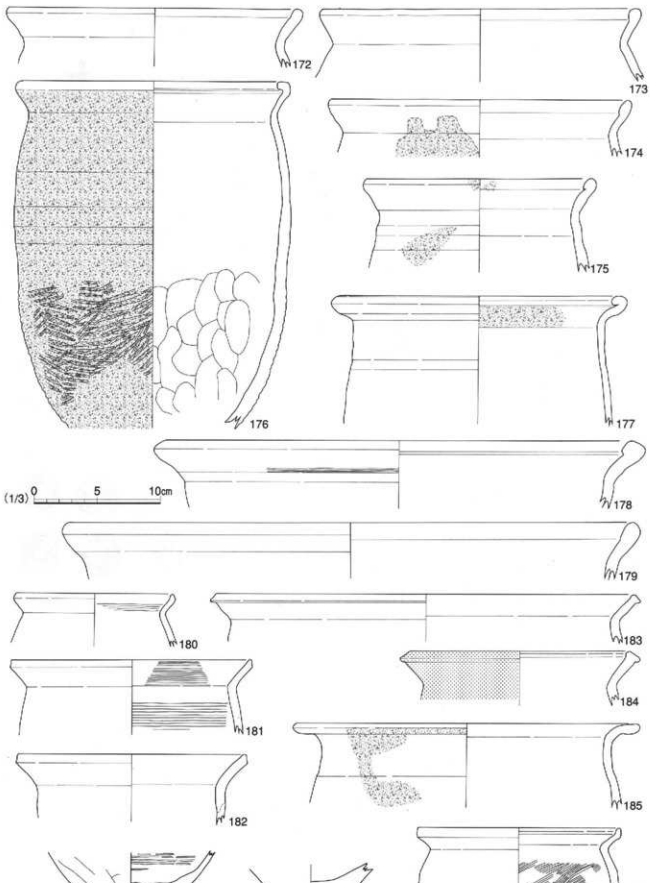

第19図　遺物実測図(5)(1/3)



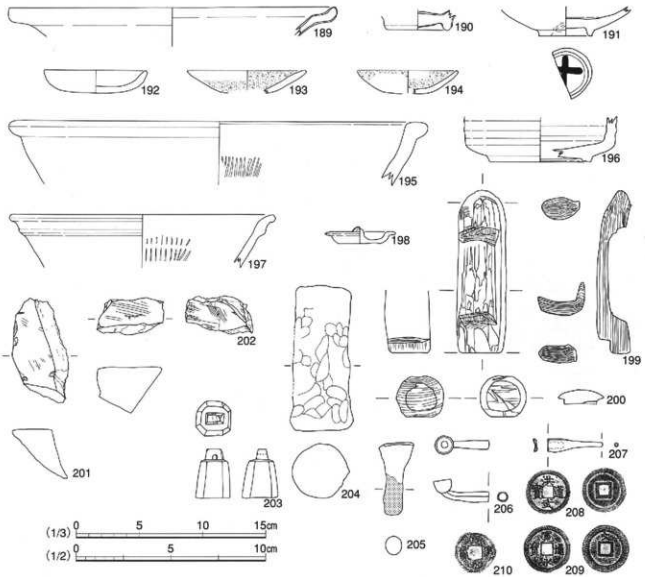

**第20図　遺物実測図 (6) (1/3)**




第21図　遺物実測図(7)(1/3)




**第22図　遺物実測図(8)(1/3)**




第23図　遺物実測図（9）（208～210は1/2，その他は1/3）

| 実測番号 | 出土遺構・層位 | 器種 | 口径(cm) | 器高(cm) | 底径(cm) | 口縁遺存(/12) | 底部遺存(/12) | 胎土 質 | 胎土 砂粒 | 焼成 | 色調 内面 | 色調 外面 | 赤彩 内面 | 赤彩 外面 | 外面 口縁部・体体部 | 外面 体上部・底 | 外面 体下部 | 外面 体・底部 | 内面 口縁部・体体部 | 内面 体上部・底 | 内面 体下部 | 内面 体・底部 | 煤 外面 | 煤 内面 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | SX31 No.6 | 古代土師器甕A | 26.30 | 7.00(残存) | − | 0.6 | − | やや密 | 1mm | 良好 | 10YR7/3 にぶい黄橙色 | 7.5YR6/3 にぶい褐色 | | | ハケ→ナデ | ハケ | − | − | ナデ、一部ハケ | ナデ | − | − | 有 | | |
| 2 | SX31 No.2 No.9 | 古代土師器甕A | 21.40(歪みあり) | 11.30(残存) | − | 3.0 | − | やや密 | 1mm少量 | 良好 | 10YR7/3 にぶい黄橙色 | 10YR7/3にぶい黄橙色 10YR5/2灰黄褐色 | | | ナデ,ハケ→ナデ | ハケ | − | − | ハケ | ナデ | − | − | 有 | | |
| 3 | SX31 No.6 | 古代土師器小型甕A | 13.70 | 7.05(残存) | | 2.1 | − | 密 | 1mm少量 | 良好 | 10YR4/1 褐灰色 | 7.5YR4/2 灰褐色 | | | ヨコナデ | ハケ | − | − | ナデ | ハケ | − | − | | | |
| 4 | SX31 No.10 | 古代土師器小型甕A | 14.70(歪みあり) | 8.40(残存) | − | 9.5 | − | やや粗い | 1~5mm 多量 | やや良好 | 10YR7/2 にぶい黄橙色 | 7.5YR6/4 にぶい橙色 | | | ナデ、一部ハケ | ハケ | − | − | ハケ | ハケ | − | − | | 有 | |
| 5 | SX21 | 須恵器杯A1 | 12.50(歪みあり) | 3.30 | 7.00 | 3.0 | 12.0 | 密 | − | 良好 | N6/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | |
| 6 | SX09 | 須恵器甕D | 12.40 | 3.80(残存) | − | 3.3 | − | やや密 | 1mm少量 | やや良好 | 上部2.5YR7/1明褐灰色 下部N6/~N5/灰色 | 上部2.5YR7/1明褐灰色 下部N6/~N5/灰色 | | | − | ロクロナデ 回転ヘラ切り→ナデ | − | − | − | ロクロナデ | − | − | | | |
| 7 | SX09 | 須恵器杯A1 | 11.80 | 3.24 | 7.00 | 11.0 | 12.0 | 密 | − | 良好 | N6/~N5/ 灰色 | N6/~N5/ 灰色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 8 | SX09 | 須恵器杯A3 | 13.00 | 2.95 | 7.70 | 6.2 | 5.5 | 密 | − | 良好 | N7/灰白色~N6/灰色 | N7/灰白色~N6/灰色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り・ナデ | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | |
| 9 | SX09 | 古代土師器小型甕A | 14.00 | 6.20(残存) | − | 3.5 | − | 密 | 1mm少量 | 良好 | 10YR7/3 にぶい黄橙色 | 10YR6/3にぶい黄橙色 5YR6/4にぶい橙色 | | | ナデ? | − | − | − | ナデ? | − | − | − | 有 | 有 | |
| 10 | SX09 | 古代土師器甕 | 36.00 | 6.30(残存) | − | 4.5 | − | 密 | − | 良好 | 5YR7/4 にぶい橙色 | 7.5YR7/4 にぶい橙色 | | | ナデ | ヨコナデ | − | − | カキメ | ナデ | − | − | 有 | | |
| 11 | SX09 | 古代土師器小型甕A | 14.50(歪みあり) | 11.80(残存) | − | 4.0 | − | やや密 | 1~5mm 多量 | やや良好 | 7.5YR6/4にぶい橙色 2.5Y6/2灰黄色 | 2.5Y6/2灰黄色 10YR6/3にぶい黄橙色 | | | ナデ,ハケ | ハケ | ハケ | − | ナデ→ハケ | ハケ | ハケ | − | | 有 | |
| 12 | SX09 | 古代土師器小型甕 | 20.00 | 9.60(残存) | − | 2.1 | − | やや密 | 1~3mm | 良好 | 10YR7/3にぶい黄橙色 10YR5/2灰黄褐色 | 10YR7/3にぶい黄橙色 10YR5/2灰黄褐色 | | | ナデ | カキメ | − | − | ナデ | カキメ | − | − | 有 | | |
| 13 | SX06 | 須恵器甕B | 14.00 | 1.75(残存) | − | 1.9 | − | やや密 | 1mm | 良好 | N5/ 灰色 | N5/ 灰色 | | | − | ロクロナデ | − | − | − | ロクロナデ | − | − | | | |
| 14 | SX06 | 須恵器杯A4 | 11.90 | 2.75 | 7.80 | 3.7 | 3.0 | 密 | − | 良好 | N7/灰白色~N6/灰色 | N7/灰白色~N6/灰色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | |
| 15 | SX06 No.12 | 須恵器杯B1 | 12.40 | 3.00 | 7.20 | 5.9 | 12.0 | やや密 | 1~3mm | 良好 | N6/~N5/ 灰色 | N6/~N5/ 灰色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | |
| 16 | SX06 | 須恵器杯B2 | 11.90 | 4.10 | 7.80 | 2.8 | 7.5 | 密 | − | 良好 | N7/灰白色~N6/灰色 | N7/灰白色~N6/灰色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | |
| 17 | SX06 No.11 | 須恵器杯B1 | 12.80 | 4.15 | 6.90 | 4.2 | 6.0 | やや密 | 1~5mm やや多量 | やや良好 | 5Y7/1灰白色~5Y6/1灰色 | 5Y7/1灰白色~5Y6/1灰色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | |
| 18 | SX06 No.2 | 須恵器杯B4 | 11.30 | 4.70 | 6.50 | 1.2 | 12.0 | やや密 | 1~5mm | 良好 | N6/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | |
| 19 | SX06 | 須恵器蓋 | 11.40 | 3.40(残存) | − | 1.8 | − | 密 | 1mm少量 | 良好 | N4/ 灰色 | N7/灰白色~N6/灰色 | | | ロクロナデ | − | − | − | ロクロナデ | − | − | − | | | |
| 20 | SX06 | 須恵器蓋 | 23.00 | 4.00(残存) | − | 1.6 | − | 密 | − | 良好 | N5/ 灰白色 | N6/~N4/ 灰色 | | | ロクロナデ | − | − | − | ロクロナデ | − | − | − | | | |
| 21 | SX06 No.6 No.7 No.8 | 須恵器甕 | 26.70 | 10.20(残存) | − | 2.5 | − | やや密 | 1mm少量 | 不良 | 5Y7/1 灰白色(やや白い) | 5Y7/1 灰白色(やや白い) | | | ナデ | カキメ | 平行叩き | − | ナデ | カキメ | ナデ | − | | 有 | 二次焼成? |
| 22 | SX06 | 古代土師器甕 | 36.00 | 12.65(残存) | − | 1.9 | − | やや密 | 3mm | 良好 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | 10YR6/2 にぶい黄橙色 | | | ナデ | ハケ→ナデ | − | − | ナデ | ハケ | − | − | 有 | | |
| 23 | SX06 No.1 No.4 | 古代土師器甕 | 30.50 | 5.85(残存) | − | 4.8 | − | やや密 | 3mm | やや良好 | 10YR7/3にぶい黄橙色 10YR6/2灰黄褐色 | 10YR6/2灰黄褐色 2.5Y5/2暗灰黄色 10YR7/3にぶい黄橙色 | | | ナデ | ナデ | − | − | ナデ | ナデ | − | − | 有 | | |
| 24 | SX06 | 古代土師器甕D | 17.00 | 5.85(残存) | − | 3.1 | − | 密 | 1mm少量 | 良好 | 10YR5/2 灰黄褐色 | 7.5YR6/3 にぶい褐色 | | | ナデ | カキメ | − | − | ナデ | カキメ | − | − | | | |
| 25 | SX06 No.9 No.10 | 竈形土製品 | 16.00 | 20.00(残存) | − | 6.5 | − | やや密 | 1~3mm | 良好 | 10YR6/4 にぶい黄橙色 | 10YR6/4 にぶい黄橙色 | | | ケズリ | ケズリ | ケズリ | − | ヘラナデ | ナデ→ハケ | ナデ→ハケ | − | | | |
| 26 | SK304 No.37他 | 古代土師器甕A | 19.50(歪みあり) | 30.80 | − | 6.8 | 12.0 | やや密 | 1mm | 良好 | 2.5Y7/3 浅黄色 | 2.5Y7/3 浅黄色 | | | ヨコナデ | ハケ→タテナデ | ハケ→タテナデ | 調整不明 | ヨコナデ | ヨコナデ | ヨコナデ | 調整不明 | 有 | 有 | 輪積み痕 底部のみ焼付けか? |
| 27 | SK304 No.88 No.90他 | 古代土師器甕A | 20.35(歪みあり) | 25.20(残存)(歪みあり) | − | 4.0 | − | やや密 | 1mm | 良好 | 2.5Y6/3 にぶい黄色 | 2.5Y6/3 にぶい黄色 | | | ヨコナデ | ナデ→ハケ | ナデ→ハケ | ナデ→ハケ | ハケ→ナデ消し | ハケ→ナデ消し | ハケ→ナデ消し | 調整不明 | 有 | 有 | |
| 28 | SK304 No.18 | 古代土師器小型甕A | 16.50 | 6.80(残存) | − | 3.0 | − | やや密 | 1mm | 良好 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | | | ヨコナデ | ハケ | − | − | ヨコナデ | ハケ | − | − | | 有 | 内面調整の単位によるハケ |
| 29 | SK304 No.37 | 古代土師器小型土器 | − | 3.35(残存) | 2.70 | − | 9.0 | 粗 | 1~5mm | 不良 | 2.5Y7/2 灰黄色 | 2.5Y7/2 灰黄色 | | | − | − | − | 指頭圧痕 | − | − | − | 指頭圧痕 | | | 手づくね 不明瞭黒斑あり |
| 30 | SK304 No.3 | 須恵器杯蓋C1 | 13.30 | 1.50(残存) | − | 3.0 | − | 密 | − | 良好 | N7/ 灰白色 | N7/ 灰白色 | | | − | ロクロナデ 回転ヘラ切り→ナデ | − | − | − | ロクロナデ | − | − | | | |
| 31 | SD034 | 須恵器杯蓋A | 17.20 | 3.00 | − | 9.7 | − | 密 | − | 良好 | 10Y6/1 灰色 | 10Y6/1 灰色 | | | − | ロクロナデ 回転ヘラ切り→ナデ | − | − | − | ロクロナデ | − | − | | | 回転 時計回り |
| 32 | SD034 | 須恵器杯蓋A | 23.10 | 3.60 | − | 3.5 | − | 密 | − | 良好 | N7/灰白色~N6/灰色 | N7/灰白色~N6/灰色 | | | − | ロクロナデ 回転ヘラ切り | − | − | − | ロクロナデ | − | − | | | 回転 時計回り 外面全面に降灰,自然釉付着 |
| 33 | SD034 | 須恵器杯蓋A | 13.25 | 2.10(残存) | − | 6.3 | − | やや密 | 1~3mm | やや良好 | 5Y6/1 灰色 | N7/灰白色~N6/灰色 | | | − | ロクロナデ 回転ヘラ切り →回転ヘラ削り | − | − | − | ロクロナデ →静止ナデ | − | − | | | 回転 時計回り |
| 34 | SD034 X16Y08 I層他 | 須恵器杯蓋C1 | 14.20 | 3.40 | − | 5.0 | − | 密 | 1~3mm 少量 | 良好 | N7/ 灰白色 | N5/ 灰色 | | | − | ロクロナデ 回転ヘラ切り→ナデ? | − | − | − | ロクロナデ | − | − | | | 摘部外面に墨の付着有り |
| 35 | SD034 | 須恵器杯蓋C2 | 16.50 | 3.00 | − | 6.5 | − | 密 | − | 良好 | N7/灰白色~N6/灰色 | N7/灰白色~N6/灰色 | | | − | ロクロナデ 回転ヘラ切り | − | − | − | ロクロナデ | − | − | | | 回転 時計回り 外面に墨痕有り |
| 36 | SD034 | 須恵器杯A1 | 16.00 | 3.30 | 6.70 | 3.0 | 12.0 | 密 | − | 良好 | N6/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り →ナデ | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 37 | SD034 | 須恵器杯A1 | 11.90 | 4.20 | 7.80 | 2.8 | 7.0 | 密 | − | 良好 | 10Y7/1 灰白色 | 10Y7/1 灰白色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り →ナデ消し | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 38 | SD034 | 須恵器杯A3 | 12.90 | 2.70 | 10.30 | 1.4 | 11.0 | 密 | − | やや不良 | 5Y8/1 灰白色 | 5Y8/1 灰白色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り →ナデ | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 39 | SD034 | 須恵器杯A1 | 11.80 | 3.60 | 7.70 | 2.0 | 10.5 | 密 | − | 良好 | N6/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り →静止ナデ | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 40 | SD034 | 須恵器杯A2 | 12.20 | 4.30 | 8.10 | 6.0 | 12.0 | 密 | − | 不良 | 2.5Y7/1 灰白色 | 2.5Y7/1 灰白色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り →ナデ | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 41 | SD034 | 須恵器杯A1 | 11.05 | 3.35 | 8.20 | 6.9 | 6.5 | 密 | 1mm少量 | 良好 | N6/ 灰色 | N6/灰色 N5/灰色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 42 | SD034 | 須恵器杯A3 | 14.60 | 3.10 | 10.70 | 5.2 | 10.5 | 密 | − | 良好 | N6/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り →ナデ? | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | 外面に降灰,自然釉付着 |
| 43 | SD034 | 須恵器杯B5 | 15.90 | 4.00 | 10.10 | 8.9 | 10.0 | 密 | − | 良好 | 10Y8/1 灰白色 | 10Y8/1 灰白色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り →ナデ消し | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | 回転 反時計回り |
| 44 | SD034 | 須恵器杯B3 | 16.20 | 4.40 | 10.30 | 11.5 | 9.5 | 密 | − | 良好 | N7/ 灰白色 | N7/ 灰白色 | | | ロクロナデ | − | − | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | − | − | ロクロナデ | | | 回転 反時計回り |

表3　遺物観察表（1）

| 遺物番号 | 出土地点・層位 | 法量 器種 | 口径(cm) | 器高(cm) | 底径(cm) | 口縁残存(/12) | 底部残存(/12) | 胎土 質 | 胎土 砂粒 | 焼成 | 色調 内面 | 色調 外面 | 赤彩 内面 | 赤彩 外面 | 外面 口縁部・体部外面 | 外面 体下部・底 | 外面 高台 | 外面 底部 | 内面 口縁部・体部内面 | 内面 体下部・底 | 内面 高台 | 内面 見込 | 墨 外面 | 墨 内面 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 45 | SD234 X14・15Y10 [illegible] | 須恵器杯B3 | 16.00 | 4.40 | 11.20 | 4.6 | 6.5 | やや密 | 1～2mm少量 | 良好 | N5/ 灰色 | N4/ 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ→静止ナデ | | | 回転 時計回り |
| 46 | SD234 | 須恵器杯B4 | 15.20 | 4.90 | 9.90 | 1.7 | 7.2 | 密 | - | 良好 | 10YR4/1 褐灰色 | 10YR4/1 褐灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 回転 反時計回り |
| 47 | SD234 X17Y07 4層 X18Y08 [illegible] | 須恵器杯B1 | 11.80 | 3.80 | 7.40 | 4.0 | 10.5 | 密 | 1～2mm少量 | やや良好 | N6/灰色 2.5YR4/3にぶい赤褐色 | N6/灰色 2.5YR4/3にぶい赤褐色 5Y5/1灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | [illegible] |
| 48 | SD234 X19Y08 [illegible] | 須恵器杯B [illegible] | 9.90 | 3.70 | 6.00 | 1.8 | 8.0 | 密 | 1mm少量 | 良好 | N5/ 灰色 | N4/灰色～N3/暗灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 49 | SD234 | 須恵器杯B3 | 10.70 | 5.30 | 9.60 | 1.7 | 10.2 | 密 | - | 良好 | N5/ 灰色 | 2.5Y4/1 暗オリーブ灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 外面に自然釉付着 回転 時計回り |
| 50 | SD234 | 須恵器甕 | 21.20 | 14.40(残存) | - | 5.0 | - | 密 | - | 不良 | N4/ 灰色 | N4/ 灰色 | | | ロクロナデ | タタキ | タタキ | - | ロクロナデ | タタキ | タタキ | - | | | |
| 51 | SD234 | 鉢 | 28.20 | 10.70 | 16.00 | 6.0 | 8.0 | 密 | - | 良好 | 2.5Y6/3 にぶい黄色 | 2.5Y6/3 にぶい黄色 | | | ロクロナデ | - | - | ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 52 | SD234 | [illegible] | 17.60 | 23.90(残存) | - | 3.3 | - | 密 | - | 不良 | 7.5YR5/6 明褐色 | 2.5Y7/3 浅黄色 | | | 指頭圧痕 | 指頭圧痕 | しぼり痕 | - | 指頭圧痕 | 指頭圧痕 | しぼり痕 | - | | | [illegible] |
| 53 | SD234 | 古代土師器甕A | 16.75 | 26.80 | 4.80 | 8.0 | 12.0 | やや密 | - | 良好 | 2.5Y6/3 にぶい黄色 | 2.5Y6/3 にぶい黄色 | | | ヨコナデ | ナデ | ナデ | ナデ | ヨコナデ | ロクロナデ | ケズリ | ケズリ | 有 | | |
| 57 | SP80 | 須恵器瓶 [illegible] | - | 3.30(残存) | 4.20 | - | 7.8 | 密 | 1～2mm少量 | 良好 | N5/ 灰色 | N6/灰色 [illegible] | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 58 | SX35 | 須恵器杯A | - | 1.85(残存) | 7.00 | - | 4.6 | 密 | 1mm少量 | 良好 | 10Y6/1～N6/ 灰色 | 10Y6/1～N6/ 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 回転 反時計回り |
| 59 | SX35 | 須恵器杯A6 | 15.00 | 3.05 | 10.70 | 1.3 | 2.8 | 密 | 1mm少量 | 良好 | N6/ 灰色やや青い | N6/ 灰色やや青い | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 60 | SX46 | 古代土師器椀C | 18.00 | 3.80(残存) | - | 1.9 | - | やや密 | 1～2mm少量 | 良好 | 10YR7/2 にぶい黄橙色 | 10YR7/2 にぶい黄橙色 | | | ナデ | - | - | - | ナデ | - | - | - | | | |
| 61 | SX47 | 須恵器杯B2 | 11.00 | 3.50 | 7.20 | 1.1 | 8.1 | 密 | - | 良好 | N6/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | | | |
| 62 | SX48 | 須恵器壺 | 15.00 | 2.80(残存) | - | 1.3 | - | 密 | - | 良好 | 7.5Y4/2 灰オリーブ色(自然釉) | N6/ 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | | | 内面全体,外面一部に自然釉付着 外面に3条の沈線有り |
| 63 | SX49 | 古代土師器椀A | 12.80 | 2.05(残存) | - | 1.7 | - | 密 | 1mm少量 | 良好 | 10YR6/2～10YR5/2 灰黄褐色 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | | | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | | | 黒斑有り |
| 64 | SX49 | 古代土師器小型椀C | 12.00 | 2.40(残存) | - | 1.9 | - | やや密 | 1mm | 良好 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | | | ナデ | - | - | - | ナデ | - | - | - | | | |
| 65 | SX49 | 須恵器杯A | - | 1.60(残存) | 6.60 | - | 5.2 | 密 | 1mm少量 | 良好 | N7/～10Y7/1 灰白色 | [illegible] | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ヘラ削り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 66 | SX66 | 須恵器杯 | 13.00 | 2.00(残存) | - | 1.7 | - | 密 | - | やや良好 | 5Y6/1 灰色 | 5Y6/1 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | 有 | 有 | |
| 67 | SP80 | 古代土師器小型椀 | 14.00 | 4.00(残存) | - | 0.7 | - | 密 | - | 良好 | 2.5Y7/3 浅黄色 | 7.5YR6/4 にぶい橙色 | | | ナデ | ナデ | - | - | ナデ | ナデ | - | - | 有 | | [illegible] |
| 68 | SX73 | 須恵器杯B | - | 2.40(残存) | 8.10 | - | 2.0 | 密 | - | 良好 | N6/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ消し | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 69 | SX73 | 須恵器杯A4 | 11.00 | 3.10 | 7.00 | 1.2 | 3.7 | 密 | - | やや良好 | 2.5Y6/1 黄灰色 | 2.5Y6/1 黄灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ消し | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | 有 | | |
| 70 | SP75 | 須恵器 [illegible] | 14.40 | 3.75(残存) | - | 2.7 | - | 密 | - | 良好 | 5Y7/1 灰白色 | N6/ 灰色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り→ナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | [illegible] |
| 71 | SX83 | 須恵器杯A | - | 2.10(残存) | 6.80 | - | 4.0 | 密 | 1mm少量 | やや良好 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | 2.5Y6/1 黄灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 72 | SX83 | 須恵器杯A2 | 11.10 | 3.50 | 7.60 | 0.5 | 3.7 | 密 | - | 良好 | 10Y6/1～N6/ 灰色 | 10Y6/1～N6/ 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 回転 時計回り? |
| 73 | SX84 | 古代土師器椀B | 15.30 | 3.30(残存) | - | 1.8 | - | 密 | - | 良好 | 2.5Y7/2灰黄色 N3/暗灰色 | 7.5YR6/4 にぶい橙色 | | 有 | ロクロナデ→ミガキ | - | - | - | ロクロナデ→ミガキ | - | - | - | | | 内黒土器 |
| 74 | SX80 | 須恵器杯B | - | 1.90(残存) | 7.30 | - | 3.0 | 密 | - | 良好 | N5/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り? | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 外面に自然釉付着 |
| 75 | SX90 | 古代土師器椀B | 20.00 | 3.45(残存) | - | 0.6 | - | 密 | 1mm少量 | 良好 | 7.5YR7/4 にぶい橙色 | 2.5YR7/4 にぶい橙色 | | | ナデ | [illegible] | - | - | ナデ | [illegible] | - | - | 有 | | |
| 76 | SD100 | 古代土師器 [illegible] | - | 1.40(残存) | - | - | - | やや密 | 1～3mm | 良好 | 10YR7/3にぶい黄橙色 [illegible] | 10YR7/3にぶい黄橙色 [illegible] | 有 | 有 | - | - | - | ロクロナデ [illegible] | - | - | - | ロクロナデ | | | [illegible] |
| 77 | SX106 | 須恵器杯A | - | 1.40(残存) | 9.00 | - | 2.0 | 密 | - | 良好 | N5/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 底部外面に墨書 「伊」? |
| 78 | X16Y87 4層 | 須恵器杯蓋A | 11.80 | 2.30 | - | 18.0 | - | やや粗 | 1～2mm多量 | 良好 | N5/ 灰色やや青い | N6/ 灰色やや青い | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り→ナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | 回転 時計回り |
| 79 | X25Y26 5層 | 須恵器杯蓋A | 11.00 | 3.20 | - | 1.3 | - | 密 | - | 良好 | N5/ 灰色 | N5/ 灰色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | |
| 80 | X20Y25 [illegible] | 須恵器杯蓋B | 15.30 | 1.75(残存) | - | 1.0 | - | 密 | - | 良好 | N6/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | |
| 81 | X18Y45 5層 | 須恵器杯蓋B | 12.40 | 3.40 | - | 0.7 | - | 密 | - | やや不良 | 2.5Y6/3 にぶい黄色 | 2.5Y6/3 にぶい黄色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | |
| 82 | X24Y31 6層 | 須恵器杯蓋B | 12.80 | 3.20 | - | 8.3 | - | 密 | - | 良好 | N7/～10Y7/1 灰白色 | N6/ 灰色 | | | - | ロクロナデ ヘラ切り→ナデ消し? | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | |
| 83 | X25Y10 2層 | 須恵器杯蓋D | 14.00 | 3.10 | - | 0.5 | - | 密 | - | 良好 | 7.5Y7/1 灰白色 | 7.5Y7/1 灰白色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | |
| 84 | X10Y44 6層 | 須恵器杯蓋D | 11.80 | 1.90(残存) | - | 4.6 | - | 密 | - | 良好 | N5/ 灰色 | N5/ 灰色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | |
| 85 | X25-26-27Y23 3層 | 須恵器杯蓋C1 | 16.00 | 2.30 | - | 3.9 | - | 密 | 1～3mm | 良好 | N5/～N4/ 灰色 | N6/～N5/ 灰色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り→ヘラ削り | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | |
| 86 | X25Y30 5層 | 須恵器杯蓋D | 16.80 | 2.90 | - | 12.0 | - | やや密 | 1～2mm少量 | 良好 | N7/灰白色～N6/灰色 | N7/灰白色～N6/灰色 | | | - | ロクロナデ ヘラ切り→ナデ消し | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | |
| 87 | X19Y40-41 5層 | 須恵器杯蓋D | 14.00 | 1.95 | - | 4.0 | - | 密 | - | 良好 | 5Y7/ 灰白色 | N5/ 灰色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り→ナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | 回転 時計回り |
| 88 | X26-27Y18-19 3層 | 須恵器杯蓋D | 12.80 | 2.90 | - | 4.0 | - | 密 | - | 良好 | 7.5Y6/1 灰色 | 7.5Y6/1 灰色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り→ナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | 回転 時計回り |
| 89 | X25Y30 4層 X24Y30 5層 | 須恵器杯蓋D | 11.40 | 2.65 | - | 6.3 | - | 密 | 1mm少量 | やや良好 | 2.5Y7/2灰黄色(4層) N7/灰白色(5層) | 2.5Y7/2灰黄色(4層) N7/灰白色(5層) | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | 回転 時計回り |
| 90 | X19Y44 5層 | 須恵器杯蓋D | 13.20 | 2.80 | - | 1.9 | - | 密 | - | 良好 | N6/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | |
| 91 | X23Y43 5層 | 須恵器杯蓋D | 14.00 | 3.50(残存) | - | 2.3 | - | 密 | - | 良好 | N5/～N4/ 灰色 | N5/～N4/ 灰色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | |

表4　遺物観察表（2）

| 挿図番号 | 出土地点・層位 | 器種 | 口径(cm) | 器高(cm) | 底径(cm) | 口径残存(/12) | 底径残存(/12) | 胎土 質 | 胎土 砂粒 | 焼成 | 色調 内面 | 色調 外面 | 赤彩 内面 | 赤彩 外面 | 成形・調整 外面 口縁部・杯体部 | 外面 脚上部・蓋 | 外面 脚下部 | 外面 底・底部 | 内面 口縁部・杯体部 | 内面 脚上部・蓋 | 内面 脚下部 | 内面 底・底部 | 墨 外面 | 墨 内面 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 92 | X20Y39 4層 | 須恵器杯蓋D | 11.90 | 2.20(残存) | - | 3.0 | - | 密 | - | 良好 | N6/~N5/灰色 | N6/~N5/灰色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | |
| 93 | X31Y39 6層直上 | 須恵器杯蓋D | 12.00 | 1.70(残存) | - | 7.5 | - | 密 | - | 良好 | N6/灰色 | N6/灰色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | |
| 94 | X27Y29 排水溝 | 須恵器杯蓋D | 13.40 | 1.30(残存) | - | 3.3 | - | 密 | - | 良好 | N6/灰色 | N6/灰色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | |
| 95 | X35Y35 5層直上 | 須恵器蓋 | - | 1.10(残存) | - | - | - | 密 | - | 良好 | N7/[illegible] | N7/[illegible] | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り→ナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | |
| 96 | X34Y41 5層 | 須恵器杯蓋 | - | 3.20(残存) | - | - | - | 密 | - | やや良好 | N5/灰色 | N5/灰色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り→ナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | |
| 97 | X35Y32 5層直上 | 須恵器杯蓋 | - | 3.40(残存) | - | - | - | 密 | - | 不良 | 5Y7/1 [illegible] | 5Y7/1 [illegible] | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り→ナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | |
| 98 | X30-31Y34 5層 | 須恵器杯A1 | 12.70 | 3.55 | 7.30 | 4.0 | 4.0 | 密 | - | やや良好 | N7/灰白色 | N7/灰白色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 99 | SD034 | 須恵器杯A5 | 11.70 | 3.95 | 7.30 | 2.1 | 3.5 | やや密 | 1~3mm | やや良好 | 5Y7/1 灰白色 | 5Y6/1 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 100 | SD034 | 須恵器杯A5 | 11.00 | 3.90 | 7.40 | 3.5 | 2.4 | やや密 | 1~3mm | やや良好 | 5Y7/1 灰白色 | 5Y6/1 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り? | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 101 | X19Y43 5層 | 須恵器杯A6 | 11.30 | 2.80 | 8.00 | 2.0 | 1.3 | 密 | - | やや良好 | 7.5Y6/1 灰色 | 7.5Y6/1灰色 口縁N5/灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 102 | X17-18Y68-69 5層直上 | 須恵器杯A4 | 11.10 | 1.90 | 6.00 | 3.3 | 6.0 | 密 | - | 良好 | 5B5/1 青灰色 | 5B5/1 青灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 103 | X17Y69 4層 | 須恵器杯A2 | 11.80 | 3.50 | 6.00 | 2.0 | 4.7 | 密 | 1mm | 良好 | N6/灰色 | N6/灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 104 | X18Y54 5層 | 須恵器杯A3 | 11.40 | 3.10 | 7.70 | 4.5 | 7.8 | 密 | 1mm少量 | 良好 | N6~N5/灰色やや青い | N6~N5/灰色やや青い | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 105 | SU034 | 須恵器杯A3 | 10.90 | 2.80 | 6.00 | 4.9 | 4.8 | 密 | - | 良好 | N5/灰色 | N5/灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 内外面に降灰有り |
| 106 | X24-25Y30 4層 | 須恵器杯A3 | 12.10 | 2.90 | 8.50 | 3.8 | 7.5 | 密 | 1~2mm少量 | やや良好 | N5/灰色 10YR4/1褐灰色 | 5B4/1暗青灰色 7.5YR7/3にぶい橙色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 回転 時計回り? |
| 107 | SD004 | 須恵器杯A3 | 14.00 | 2.40 | 8.60 | 3.1 | 3.3 | やや粗 | 1mm多量 | 良好 | 5B7/1 明青灰色 | 5B7/1 明青灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 外面に降灰有り |
| 108 | X30Y21 7層 | 須恵器杯A1 | 11.40 | 3.70 | 7.40 | 7.5 | 12.0 | やや密 | 1~2mm少量 | 良好 | N7/灰白色~N6/灰色 | N7/灰白色~N6/灰色 底部5Y7/1灰白色 | | | ロクロナデ | - | - | ヘラ切り→ナデ消し | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 底部外面に「×」のヘラ記号有り |
| 109 | X26Y33 5層 | 須恵器杯A2 | 10.90 | 3.45 | 7.30 | 3.1 | 7.9 | 密 | - | 良好 | N6/灰色 | N6/灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 110 | X21Y26 5層 | 須恵器杯A5 | 11.00 | 3.30 | 6.60 | 3.0 | 7.5 | 密 | - | 良好 | N6/灰色 | N6/灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 111 | X24Y35 6層 X25Y36 5層 | 須恵器杯A2 | 11.90 | 3.30 | 8.00 | 7.8 | 12.0 | 密 | - | 良好 | N6/灰色 | N6/灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 112 | X16Y24-65 排水溝 | 須恵器杯A4 | 11.40 | 3.30 | 6.40 | 3.3 | 12.0 | 密 | - | やや不良 | 5Y7/1 灰白色 | 5Y7/1 灰白色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→静止ナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 113 | X15Y45 5層 | 須恵器杯A3 | 9.80 | 3.30 | 6.60 | 1.1 | 1.9 | 密 | - | 良好 | 7.5Y6/1 灰色 | 7.5Y6/1 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 114 | X30Y30 5層 | 須恵器杯A1 | 10.20 | 3.90 | 7.40 | 1.7 | 3.4 | 密 | - | やや良好 | 7.5Y7/1 灰白色 | 7.5Y7/1 灰白色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 底部外面に判読不明の墨書有り |
| 115 | X18Y67 5層 | 須恵器杯A2 | 11.20 | 3.25 | 6.10 | 4.2 | 8.0 | 密 | - | 良好 | N6/灰色 | N6/灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ? | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ→静止ナデ | | | 回転 時計回り |
| 116 | X26Y36 5層 | 須恵器杯B2 | 10.90 | 3.90 | 5.90 | 2.1 | 4.0 | 密 | - | 良好 | 10Y5/1 灰色 | 10Y5/1 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 117 | X30Y40 6層 | 須恵器杯B2 | 11.10 | 4.20 | 8.20 | 3.0 | 8.0 | 密 | - | 良好 | 5B6/1 青灰色 | 5B6/1 青灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 118 | X33Y41 6層 | 須恵器杯B3 | 16.00 | 4.75 | 6.90 | 3.8 | 3.3 | 密 | - | 良好 | N5/灰色 | N5/灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 119 | X35Y37 6層 | 須恵器杯B1 | 10.80 | 3.90 | 5.80 | 1.6 | 3.7 | 密 | - | 良好 | 10Y6/1 灰色 | 10Y6/1 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 120 | X19Y40 5層 X19Y41 5層 X20Y40 6層直上 | 須恵器杯B2 | 11.70 | 3.55 | 4.80 | 6.6 | 8.3 | 密 | 1mm少量 | 良好 | N6/灰色 | 5B4/1 暗青灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 121 | X18Y07 排水溝 | 須恵器杯B1 | 13.00 | 4.20 | 6.00 | 2.7 | 4.0 | 密 | - | 良好 | N6/灰色 | N6/灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 122 | X26Y26 4層 | 須恵器杯B1 | 13.80 | 3.80 | 8.30 | 1.5 | 3.0 | 密 | - | やや不良 | 2.5Y7/3 浅黄色 | 2.5Y7/3 浅黄色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 123 | X19Y40 排水溝 | 須恵器杯B1 | 10.60 | 3.25 | 4.20 | 2.9 | 6.0 | 密 | - | 良好 | N6/灰色 | N6/灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 124 | X21Y26 5層 | 須恵器杯B4 | 15.20 | 4.10 | 10.00 | 2.9 | 3.2 | 密 | - | 良好 | 5Y6/1 灰色 | 5Y6/1 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 125 | X19Y66 排水溝 | 須恵器杯B3 | 13.65 | 5.00 | 5.50 | 3.5 | 11.0 | やや密 | 1~3mm | 良好 | N6/灰色やや赤色い | N5/灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ→静止ナデ | | | 回転 反時計回り |
| 126 | X17Y65 排水溝 X18Y65 排水溝 | 須恵器杯B4 | 16.65 | 4.90 | 9.70 | 2.0 | 12.0 | 密 | 1~3mm少量 | やや不良 | 2.5Y7/2 灰黄色 | 2.5Y6/1 黄灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ→静止ナデ | | | 回転 時計回り |
| 127 | SD034 | 須恵器杯B3 | 15.20 | 8.60 | 7.80 | 5.0 | 3.6 | 密 | - | やや良好 | 7.5Y7/1 灰白色 | 7.5Y7/1 灰白色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | 有 | | |
| 128 | X17-18-19Y64-65 5層直上 | 須恵器杯B4 | 16.80 | 4.50 | 11.60 | 1.5 | 12.0 | 密 | - | 良好 | N6/灰色 | N6/灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 129 | X21-22Y30 5層 | 須恵器杯B2 | 10.80 | 4.35 | 5.00 | 3.8 | 5.3 | 密 | 1mm少量 | 良好 | N6/灰色やや黄色い | N6/灰色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 130 | X20Y27 排水溝 | 須恵器杯B4 | 11.90 | 4.50 | 6.40 | 3.0 | 12.0 | 密 | - | やや不良 | 2.5Y7/2 灰黄色 | 2.5Y7/2 灰黄色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 回転 時計回り |
| 131 | X30Y18 3層 | 須恵器杯B5 | 13.40 | 8.90 | 7.30 | 4.5 | 1.7 | 密 | - | 良好 | 7.5Y7/1 灰白色 | 7.5Y7/1 灰白色 | | | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | | | |
| 132 | X23Y40 5層直上 | 須恵器杯A | - | 2.50(残存) | 7.60 | - | 4.0 | 密 | - | 良好 | N7/灰白色 | N7/灰白色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 底部外面に墨書「平」? |
| 133 | X17~19Y65-66 5層直上 | 須恵器杯A | - | 1.00(残存) | 7.20 | - | 3.5 | 密 | - | 良好 | N7/灰白色 | N7/灰白色 | | | - | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ | - | - | - | ロクロナデ | | | 底部外面に墨書「田尻」 |
| 134 | X24-25Y40 5層 | 須恵器杯蓋D | 14.00 | 1.53(残存) | - | 6.9 | - | 密 | - | 良好 | N6/灰色 | N6/灰色 | | | - | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | 判読不明の墨書有り |
| 135 | X23Y38 | 須恵器杯底部 | - | - | - | - | - | 密 | - | 良好 | 7.5Y7/1 灰白色 | 7.5Y7/1 灰白色 | | | - | - | - | 回転ヘラ切り | - | - | - | ロクロナデ | | | 回転 反時計回り 墨書「門」 |

表5　遺物観察表（3）

| 遺物番号 | 出土地点・層位 | 器種 | 口径(cm) | 器高(cm) | 底径(cm) | 口縁残存(/12) | 底径残存(/12) | 胎土 質 | 胎土 砂粒 | 焼成 | 色調 内面 | 色調 外面 | 赤彩 内面 | 赤彩 外面 | 外面 口縁部-体部 | 外面 脚上部・底 | 外面 脚下部 | 外面 底・裾部 | 内面 口縁部-体部 | 内面 脚上部・底 | 内面 脚下部 | 内面 底・裾部 | 煤 外面 | 煤 内面 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 136 | X25Y43 5層 | 須恵器杯B蓋転用硯 | 23.00 | 1.95(残存) | - | 2.0 | - | 密 | - | 良好 | N8/ 灰白色 | N7/ 灰白色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | 内面に墨痕有り |
| 137 | X25Y36 7層直上 | 須恵器杯蓋A転用硯 | 21.30 | 2.10 | - | 12.0 | - | 密 | - | 良好 | N4/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | - | ロクロナデ 回転ヘラ切り→ナデ消し | - | - | - | ロクロナデ | - | - | | | 内面に墨痕有り |
| 138 | X22Y40 6層 | 須恵器杯B転用硯 | - | 1.50(残存) | 9.00 | - | 12.0 | 密 | - | 良好 | N7/ 灰白色 | N6/〜N5/ 灰色やや青い | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り→ナデ消し | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 底部外面に墨痕有り |
| 139 | X22Y40 4層 | 須恵器杯B転用硯 | - | 1.30(残存) | 8.00 | - | 10.0 | 密 | - | 良好 | N7/ 灰白色 | N7/ 灰白色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 底部外面に墨痕有り |
| 140 | X20Y30 4層 | 須恵器円面硯 | 10.00 | 2.40(残存) | - | 2.0 | - | 密 | - | 良好 | N7/ 灰白色 | N7/ 灰白色 | | | ロクロナデ | ヘラ描 | - | - | ロクロナデ | ロクロナデ | - | - | | | |
| 141 | X20Y24 5層 | 須恵器短頸壺 | 11.00 | 4.20(残存) | - | 0.9 | - | 密 | - | 良好 | 5Y6/1 灰色 | 5Y6/1 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | | | 口頸部外面に降灰有り |
| 142 | X20Y23 | 須恵器甕 | 24.80 | 5.80(残存) | - | 2.0 | - | 密 | - | 良好 | N6/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | ロクロナデ | タタキ | - | - | ロクロナデ | タタキ | - | - | | | |
| 143 | X17Y66 5層 | 須恵器甕 | 17.80 | 6.00(残存) | - | 2.3 | - | 密 | - | 良好 | N4/ 灰色 | N4/ 灰色 | | | ロクロナデ | タタキ | - | - | ロクロナデ | タタキ | - | - | | | 口縁部外面にヘラ記号有り |
| 144 | X25Y35 5層直上 | 須恵器長頸壺 | 13.40 | 4.20(残存) | - | 1.5 | - | 密 | - | 良好 | N6/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | | | |
| 145 | X26Y29 5層 | 須恵器長頸壺 | 21.20 | 2.50(残存) | - | 1.6 | - | 密 | - | 良好 | N6/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | | | |
| 146 | X24Y38 6層直上 | 須恵器短頸壺 | 13.60 | 2.70(残存) | - | 0.5 | - | 密 | - | 良好 | N4/ 灰色 | 5Y4/ 灰色 | | | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | | | 内面に降灰有り |
| 147 | X19Y42 6層直上 | 須恵器短頸壺 | 13.20 | 4.70(残存) | - | 2.5 | - | 密 | - | 良好 | N5/ 灰色 | 5Y/ 暗灰色 | | | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | | | 内外面に降灰有り |
| 148 | X25Y36 5層直上 | 須恵器短頸壺 | 12.80 | 3.50(残存) | - | 1.2 | - | 密 | - | 良好 | N7/ 灰白色 | N7/ 灰白色 | | | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | | | |
| 149 | X26Y40 5層 | 黒色土器 | 9.90 | - | - | 9.0 | - | 密 | - | 良好 | N7/灰白色〜N5/灰色 | N3/灰白色〜N5/灰色 | | | ナデ | - | ケズリ | - | ナデ | - | - | - | | | |
| 150 | X25Y40 6層 | 須恵器高坏 | - | 3.30(残存) | - | - | - | やや密 | 1mm少量 | 良好 | N6/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | | | |
| 151 | X24-25Y39 4層 | 須恵器 | - | 1.50(残存) | 4.30 | - | 12.0 | 密 | - | 良好 | N5/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | - | - | ロクロナデ | 調整不明 | - | - | ロクロナデ | ヘラ磨 | | | |
| 152 | X25Y45 4層 | 須恵器 | - | 2.50(残存) | 5.60 | - | 4.0 | 密 | - | 良好 | N6/ 灰色 | N6/ 灰色 | | | - | - | ロクロナデ | 調整不明 | - | - | ロクロナデ | ロクロナデ | | | |
| 153 | X25Y23 5層 | 古代土師器杯A | 12.40 | 4.10 | 5.60 | 1.9 | 4.0 | 密 | - | 良好 | 胎土10YR8/2にぶい黄橙色 赤彩5YR4/6赤褐色 | 胎土10YR8/2にぶい黄橙色 赤彩5YR4/6赤褐色 | 有 | 有 | ロクロナデ | - | - | 回転糸切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 154 | X25Y21 5層 | 古代土師器杯A | 12.70 | 4.30 | 4.65 | 5.5 | 12.0 | 密 | - | 良好 | 胎土10YR8/2にぶい黄橙色 赤彩5YR4/6赤褐色 | 胎土10YR8/2にぶい黄橙色 赤彩5YR4/6赤褐色 | 有 | 有 | ロクロナデ | - | - | 回転糸切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 155 | X24Y29 5層 | 古代土師器杯A | 11.20 | 3.80 | 4.80 | 1.0 | 4.0 | 密 | - | 不良 | 7.5YR7/6 橙色 | 7.5YR7/6 橙色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転糸切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 156 | X25Y24 5層 | 古代土師器杯A | 11.40 | 4.00 | 5.20 | 3.0 | 13.0 | 密 | - | 不良 | 10YR7/4 にぶい黄橙色 | 10YR7/4 にぶい黄橙色 | | | ロクロナデ | - | - | 回転糸切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 157 | X25Y36 5層 | 古代土師器杯A | 12.20 | 3.90 | 3.20 | 5.0 | 3.5 | 密 | - | 良好 | 胎土10YR8/2にぶい黄橙色 赤彩5YR4/6赤褐色 | 胎土10YR8/2にぶい黄橙色 赤彩5YR4/6赤褐色 | 有 | 有 | ロクロナデ | - | - | 回転糸切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | 底部外面に墨書有り |
| 158 | X25Y35 4層 | 古代土師器杯A | 11.80 | 4.00(残存) | - | 2.0 | - | 密 | - | 良好 | 胎土2.5Y7/2灰黄色 赤彩2.5YR4/6赤褐色 | 胎土2.5Y7/2灰黄色 赤彩2.5YR4/6赤褐色 | 有 | 有 | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | | | |
| 159 | X25Y33 5層 | 古代土師器杯A | 16.20 | 3.70(残存) | - | 1.7 | - | 密 | - | 良好 | 胎土2.5Y8/2灰白色 赤彩2.5YR4/6赤褐色 | 胎土2.5Y8/2灰白色 赤彩2.5YR4/6赤褐色 | 有 | 有 | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | | | |
| 160 | X26Y27 4層 | 古代土師器皿 | 12.40 | 1.80(残存) | - | 1.9 | - | 密 | - | やや不良 | 7.5YR7/4 にぶい橙色 | 7.5YR7/4 にぶい橙色 | | | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | | | |
| 161 | X24Y38 7層直上 | 古代土師器椀or皿 | - | 1.65(残存) | 6.40 | - | 2.0 | 密 | - | 良好 | 胎土10YR8/3にぶい黄橙色 赤彩5YR4/6赤褐色 | 胎土10YR8/3にぶい黄橙色 赤彩5YR4/6赤褐色 | 有 | 有 | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | | | |
| 162 | X25Y28 5層 | 古代土師器椀 | - | 2.40(残存) | 5.20 | - | 3.0 | 密 | - | やや不良 | 胎土10YR8/4浅黄橙色 赤彩5YR5/6明赤褐色 | 胎土10YR8/4浅黄橙色 赤彩5YR5/6明赤褐色 | 有 | 有 | ロクロナデ | - | - | 回転ヘラ切り | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | | | |
| 163 | X21-22Y45 4層 | 古代土師器高台付椀 | 16.40 | 2.40(残存) | - | 0.8 | - | 密 | - | 良好 | 胎土10YR7/3にぶい黄橙色 赤彩2.5YR4/6赤褐色 | 胎土10YR7/3にぶい黄橙色 赤彩2.5YR4/6赤褐色 | 有 | 有 | ミガキ | - | - | - | ミガキ | - | - | - | | | |
| 164 | X25Y28 7層直上 | 古代土師器小型土器 | 8.70 | 4.05 | 5.80 | 5.0 | 9.0 | やや粗 | 1〜2mm多量 | やや良好 | 2.5Y6/3 にぶい黄色 | 2.5Y6/3 にぶい黄色 | | | 指頭圧痕 | 指頭圧痕 | 調整不明 | 調整不明 | 指頭圧痕 | 指頭圧痕 | ハケ→ナデ消し | 調整不明 | | | 手づくね |
| 165 | X25Y22 3層 | 古代土師器小型甕A | 11.00 | 3.60(残存) | - | 1.4 | - | やや粗 | 1mm | 良好 | 2.5Y7/3 浅黄色 | 2.5Y7/3 浅黄色 | | | ナデ | ハケ | - | - | ハケ | ハケ,ケズリ | - | - | 有 | 有 | |
| 166 | X25Y32 5層 | 古代土師器小型甕A | 10.60 | 2.50(残存) | - | 1.5 | - | 粗 | 1mm | やや不良 | 2.5Y6/2 灰黄色 | 2.5Y6/2 灰黄色 | | | ナデ | ハケ | - | - | ナデ | ハケ | - | - | | | |
| 167 | X19Y39 排水溝 | 古代土師器小型甕A | 15.00 | 5.85(残存) | - | 1.3 | - | 密 | - | やや良好 | 10YR7/3 にぶい黄橙色 | 10YR7/3 にぶい黄橙色 | | | ナデ | ナデ | - | - | ナデ | ナデ | - | - | | 有 | |
| 168 | X25Y28 5層 | 古代土師器甕A | 19.20 | 5.30(残存) | - | 1.9 | - | 粗 | 1mm | 良好 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | | | ハケ→ナデ消し | ハケ | - | - | ハケ→ナデ消し | ハケ | - | - | | | |
| 169 | X25Y28 5層 | 古代土師器甕A | 16.40 | 6.10(残存) | - | 2.0 | - | やや粗 | 1mm | やや良好 | 10YR7/4 にぶい黄橙色 | 10YR7/4 にぶい黄橙色 | | | ミガキ | ハケ | - | - | ミガキ | 調整不明 | - | - | | | |
| 170 | X17〜19Y65-68 9層直上 | 古代土師器甕A | 17.60 | 3.70(残存) | - | 0.6 | - | 密 | - | やや不良 | 10YR7/4 にぶい黄橙色 | 10YR7/4 にぶい黄橙色 | | | ハケ→ナデ消し | ハケ→ナデ消し | - | - | ナデ,ハケ | ハケ | - | - | | | |
| 171 | X22Y21 5層 | 古代土師器小型甕A | 13.80 | 21.6(推定) | 5.60 | 4.5 | 12.0 | 密 | - | 良好 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | | | ロクロナデ | ロクロナデ | ロクロナデ,ケズリ | 回転糸切り | ロクロナデ | ロクロナデ | ロクロナデ | ロクロナデ | 有 | 有 | |
| 172 | X24Y29 5層 | 古代土師器甕C3 | 22.80 | 4.80(残存) | - | 1.1 | - | 密 | - | 良好 | 10YR4/1 褐灰色 | 10YR7/3 にぶい黄橙色 | | | ヨコナデ | - | - | - | ヨコナデ | - | - | - | | 有 | |
| 173 | X24Y23 4層 | 古代土師器甕C3 | 35.80 | 5.95(残存) | - | 1.7 | - | 密 | - | やや良好 | 10YR7/3 にぶい黄橙色 | 10YR7/3 にぶい黄橙色 | | | ナデ | ナデ | - | - | ナデ | ナデ | - | - | | | |
| 174 | X24Y35 4層 | 古代土師器甕C2 | 23.60 | 4.40(残存) | - | 0.5 | - | 密 | - | 良好 | 10YR7/3 にぶい黄橙色 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | | | ヨコナデ | - | - | - | ヨコナデ | - | - | - | 有 | | |
| 175 | X21Y34 4層 | 古代土師器甕C2 | 18.80 | 7.45(残存) | - | 1.0 | - | 密 | - | 良好 | 7.5YR6/4 にぶい橙色 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | | | ヨコナデ | ヨコナデ | - | - | ヨコナデ | ヨコナデ | - | - | 有 | 有 | |
| 176 | X22Y28 4層 | 古代土師器長胴甕C1 | 20.80 | 27.70(残存) | - | 2.8 | - | 密 | - | 良好 | 10YR8/4 浅黄橙色 | 10YR8/4 浅黄橙色 | | | ナデ | ナデ | タタキ | - | ナデ | ナデ | タタキ | - | 有 | | |
| 177 | X24Y33-34 5層 | 古代土師器甕C1 | 21.50 | 10.35(残存) | - | 2.2 | - | 密 | - | 良好 | 10YR4/1 褐灰色 | 10YR5/2 灰黄褐色 | | | ヨコナデ | ヨコナデ | - | - | ヨコナデ | ヨコナデ | - | - | | 有 | |
| 178 | X23-24Y33-34 5層 | 古代土師器甕C3 | 37.00 | 5.40(残存) | - | 1.2 | - | 密 | 1〜2mm少量 | やや良好 | 2.5Y7/2 灰黄色 | 10YR7/3 にぶい黄橙色 | | | ナデ | ナデ | - | - | ナデ | ナデ | - | - | | | |
| 179 | X21Y25 4層 | 古代土師器甕C3 | 45.00 | 4.50(残存) | - | 0.9 | - | 密 | | 良好 | 7.5YR6/4 にぶい橙色 | 7.5YR6/4 にぶい橙色 | | | ヨコナデ | - | - | - | ヨコナデ | - | - | - | | | |
| 180 | X24Y30 5層 | 古代土師器小型甕B | 12.40 | 4.30(残存) | | 2.8 | - | 密 | | 良好 | 7.5YR6/4 にぶい橙色 | 5YR6/4 にぶい橙色 | | | ナデ | ナデ | - | - | ナデ,カキメ | ヨコナデ | - | - | | | |

表6　遺物観察表（4）

| 実測番号 | 出土地点・層位 | 器種 | 口径(cm) | 器高(cm) | 底径(cm) | 口縁残存(/12) | 底部残存(/12) | 胎土 質 | 胎土 砂粒 | 焼成 | 色調 内面 | 色調 外面 | 付着 内面 | 付着 外面 | 外面 口縁部・体部 | 外面 胴上部・肩 | 外面 胴下部 | 外面 底部 | 内面 口縁部・体部 | 内面 胴上部・肩 | 内面 胴下部 | 内面 底・底部 | 煤 外面 | 煤 内面 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 181 | X20·20Y26 3層直上 | 古代土師器甕B | 13.00 | 4.09(残存) | - | 0.8 | - | 密 | - | 良好 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | 10YR6/4 にぶい橙色 | | | ナデ | ナデ? | - | - | カキメ | ナデ,カキメ | - | - | | | |
| 182 | X21Y25 サブトレ | 古代土師器甕B | 18.00 | 4.05(残存) | - | 0.9 | - | 密 | - | 良好 | 7.5YR4/1 褐灰色 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | | | ヨコナデ | ヨコナデ | - | - | ヨコナデ | ヨコナデ | - | - | | | 補修孔? |
| 183 | X19Y40 排水溝 | 古代土師器甕B | 23.10 | 2.09(残存) | - | 0.2 | - | 密 | - | やや良好 | 2.5Y7/2 灰黄色 | 2.5Y7/2 灰黄色 | | | ヨコナデ | - | - | - | ヨコナデ | - | - | - | | | |
| 184 | X24·25Y30 4層 | 古代土師器小型甕B | 17.60 | 4.40(残存) | - | 0.4 | - | 密 | - | やや良好 | [illegible] | [illegible] | | 有 | ナデ | - | - | - | ナデ | - | - | - | | | |
| 185 | X25Y28 5層 | 古代土師器甕A | 27.00 | 4.09(残存) | - | 1.7 | - | やや密 | 1mm | 良好 | [illegible] | 10YR7/3 にぶい黄橙色 | | | ナデ | ナデ | - | - | ナデ→ヒダキ | ナデ | - | - | 有 | | |
| 186 | X26Y33 7層直上 | 古代土師器小型甕C | 16.00 | 4.50(残存) | - | 2.7 | - | やや密 | 1〜3mm | 良好 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | | | ナデ | ナデ | - | - | ナデ | ハケ | - | - | | | |
| 187 | X26·27Y24 1層 | 古代土師器甕 | - | 2.60(残存) | 7.20 | - | 5.0 | やや密 | 1〜3mm | 不良 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | 10YR6/3 にぶい黄橙色 | | | - | - | ケズリ | 調整不明 | - | - | ロクロナデ | ロクロナデ | | | |
| 188 | 排水路 | 古代土師器甕 | - | 2.05(残存) | 5.60 | - | 4.8 | やや密 | - | 不良 | 2.5Y7/3 浅黄色 | 2.5Y7/3 浅黄色 | | | - | - | - | 調整不明 | - | - | - | 調整不明 | | | [illegible] |
| 189 | X28Y35 5層 | [illegible] | 26.00 | 2.39(残存) | - | 0.8 | - | 密 | - | 良好 | [illegible] | [illegible] | | | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | | | |
| 190 | X21Y40 1〜3層 | 須恵器 | - | 1.09(残存) | 4.80 | - | 3.0 | 密 | - | 良好 | [illegible] | [illegible] | | | - | - | - | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | | | |
| 191 | X22·23Y47 3〜4層 | [illegible] | - | 2.49(残存) | 4.20 | - | 6.1 | 密 | - | 良好 | [illegible] | [illegible] | | | - | - | ロクロナデ | ロクロナデ | - | | ロクロナデ | ロクロナデ [illegible] | | | [illegible]「+」 |
| 192 | X24Y37 2層 | 中世土師器皿 | 8.00 | 1.60 | - | 0.3 | - | 密 | - | 良好 | 2.5Y7/2 灰黄色 | 2.5Y7/2 灰黄色 | | | 調整不明 | - | - | 調整不明 | ナデ | - | - | 調整不明 | | | |
| 193 | X25Y37 2層 | 中世土師器皿 | 5.30 | 1.60(残存) | - | 1.3 | - | 密 | - | やや良好 | 2.5Y6/3 にぶい黄色 | 2.5Y6/3 にぶい黄色 | | | 調整不明 | - | - | - | 調整不明 | - | - | - | 有 | 有 | |
| 194 | X21Y39 2層 | 中世土師器皿 | 7.80 | 1.80 | - | 2.0 | - | 密 | - | やや良好 | 2.5Y6/3 にぶい黄色 | 2.5Y6/3 にぶい黄色 | | | 調整不明 | - | - | - | 調整不明 | - | - | - | 有 | 有 | |
| 195 | X24·25Y30 4層 | [illegible] | 31.00 | 5.10(残存) | - | 0.5 | - | 密 | - | 不良 | [illegible] | [illegible] | | | ロクロナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | オロシ目 | - | | | | |
| 196 | X22Y31 4層 | [illegible] | - | 3.00(残存) | 5.00 | - | 3.4 | 密 | - | 良好 | [illegible] | [illegible] | | | - | - | ロクロナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | ロクロナデ | | | |
| 197 | X26Y32 3層 | [illegible] | 28.60 | 4.50(残存) | - | 0.8 | - | 密 | - | 良好 | [illegible] | [illegible] | | | ロクロナデ | ロクロナデ | - | - | ロクロナデ | オロシ目 | - | - | | | |
| 198 | X25Y31 3層 | [illegible] | 2.60 | 1.50 | - | 4.1 | - | 密 | - | 良好 | [illegible] | [illegible] | | | - | ロクロナデ | - | - | - | ロクロナデ | - | 回転糸切り | | | |

| 実測番号 | 出土地点・層位 | 器種 | 長さ(cm) | 幅(cm) | 厚さ(cm) | 重量(g) | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 54 | SD234 | 板状木製品 | 47.5 | 37.5 | 2.5 | - | | |
| 55 | SD234 | 板状木製品 | 25.26 | 20.0 | 5.2 | - | | |
| 56 | SD218 | 板状木製品 | 13.5 | 6.8 | 2.3 | - | | |
| 199 | X22Y34 3層 | [illegible] | 12.0 | 3.0 | - | - | | |
| 200 | X25Y38 3層 | [illegible] | [illegible](残存) | [illegible](残存) | 1.1(残存) | - | | |
| 201 | X20·21Y47 4層 | [illegible] | 8.5(残存) | 4.4(残存) | - | - | 2.5Y6/3 にぶい黄色 | |
| 202 | X21·22·23Y49·50 4層 | [illegible] | 3.0(残存) | 5.1(残存) | - | - | [illegible] | |
| 203 | X17Y66 4層 | [illegible] | [illegible] 3.9 | [illegible] 2.75 | - | 35.9(残存) | [illegible] | [illegible] |
| 204 | X19Y65 排水溝 | [illegible] | 11.8 | 4.5 | - | - | [illegible] | [illegible] |
| 205 | X20Y46 4層 | [illegible] | 5.8 | - | - | - | [illegible] | [illegible] |
| 206 | X19Y46 3層 | [illegible] | 4.4 | [illegible] | - | - | | 材質:[illegible] |
| 207 | X19Y45 1層 | [illegible] | 4.3 | [illegible] | - | - | | 材質:[illegible] |

表7　遺物観察表（5）

# 附章　砂子田Ⅰ遺跡の自然科学分析

パリノ・サーヴェイ株式会社

## はじめに

砂子田Ⅰ遺跡は、井田川右岸の沖積地に位置する。発掘調査により、奈良、平安時代および中世の遺構・遺物が検出されている。遺跡が低地に位置するため、出土した遺物には、土師器・須恵器などの土器類のほか、木製品などの遺物も含まれている。

本報告では、木材利用に関する資料を得るために出土した木製品の樹種同定を実施するとともに、保存処理を実施する。

## 木製品の樹種同定

### 1．試料

試料は、板材、漆器などの木製品4点（試料番号1－4）である。

### 2．分析方法

剃刀の刃を用いて木口（横断面）・柾目（放射断面）・板目（接線断面）の3断面の徒手切片を作製し、ガム・クロラール（抱水クロラール，アラビアゴム粉末，グリセリン，蒸留水の混合液）で封入し、プレパラートを作製する。作製したプレパラートは、生物顕微鏡で観察・同定する。

### 3．結果

樹種同定結果を表1に示す。木製品は、針葉樹1種類（スギ）と広葉樹2種類（ブナ属・クリ）に同定された。各種類の解剖学的特徴等を記す。

表1　樹種同定結果

| 番号 | 器　種 | 樹種 |
|---|---|---|
| 1 | 部材（板状） | スギ |
| 2 | 部材（板状） | クリ |
| 3 | 部材（板状） | スギ |
| 4 | 漆器 | ブナ属 |

・スギ（*Cryptomeria japonica*（L. f.）D. Don）　　スギ科スギ属

軸方向組織は仮道管と樹脂細胞で構成され、仮道管の早材部から晩材部への移行はやや急で、晩材部の幅は広い。樹脂細胞はほぼ晩材部に限って認められる。放射組織は柔細胞のみで構成され、柔細胞の壁は滑らか。分野壁孔はスギ型で、1分野に2－4個。放射組織は単列、1－15細胞高。

・ブナ属（*Fagus*）　　ブナ科

散孔材で、管孔は単独または放射方向に2－3個が複合して散在し、年輪界付近で径を減ずる。道管の分布密度は高い。道管は単穿孔および階段穿孔を有し、壁孔は対列状～階段状に配列する。放射組織は同性、単列、数細胞高のものから複合放射組織までである。

・クリ（*Castanea crenata* Sieb. et Zucc.）　　ブナ科クリ属

環孔材で、孔圏部は2－4列、孔圏外で急激～やや緩やかに管径を減じたのち、漸減しながら火炎状に配列する。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、単列、1－15細胞高。

## 4．考察

部材は、板状を呈するが用途等の詳細は不明である。認められた2種類の中で、スギは木理が通直で劈裂性が高く、板状の加工に適している。富山県内では、古代の木製品の分析例は少ないが、これまでに中世の木製品を対象とした分析例が知られている。それによると、様々な用途にスギが多用される傾向がある（パリノ・サーヴェイ株式会社，1994；長谷川・塚本，1996ａ，1996ｂ）。一方、クリは重硬で強度が高いが、加工はやや困難な部類に入る。したがって、スギとは異なる用途に用いられた可能性もある。

漆器は、破片であり形状・大きさの詳細は不明である。漆は、内面が赤色、外面が黒色で、一部の破片の外面には赤色の模様の一部が認められる。漆器木地の樹種は落葉広葉樹のブナ属であった。これまでの富山県内の中世を対象とした漆器の分析例ではブナ属、トチノキ、ケヤキ等が確認されている（長谷川・塚本，1996ａ，1996ｂ）。したがって、本試料についてもこれまでの中世の分析例と同様な樹種が利用されていたことが推定される。

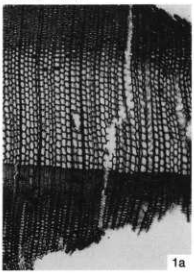
引用文献

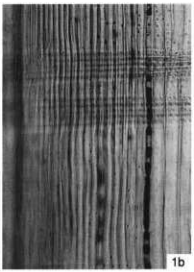
長谷川　益夫・塚本　英子，1996ａ，木製品の樹種識別，「富山県文化振興財団埋蔵文化財発掘調査報告書第７集　梅原胡麻堂遺跡発掘調査報告書（遺物編）　－東海北陸自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘報告Ⅱ－　第二分冊」，財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所，49－86.

長谷川　益夫・塚本　英子，1996ｂ，木製品の樹種識別，「富山県文化振興財団埋蔵文化財発掘調査報告書第８集　梅原加賀坊遺跡・久戸遺跡・梅原安丸遺跡・田尻遺跡発掘調査報告書　－東海北陸自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘報告Ⅲ－　第二分冊」，財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所，９－23.

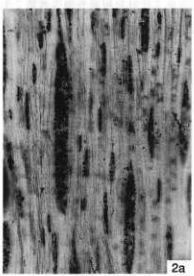
パリノ・サーヴェイ株式会社，1994，針原東遺跡から出土した木製品の材同定．「小杉町針原東遺跡発掘調査報告」，富山県小杉町教育委員会，141－154.

図版1　木材

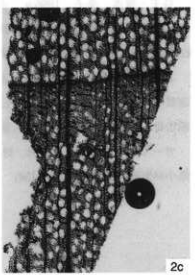

1a

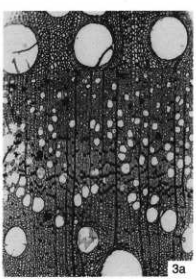

1b

1c


2a

2b


2c


3a

3b

3c

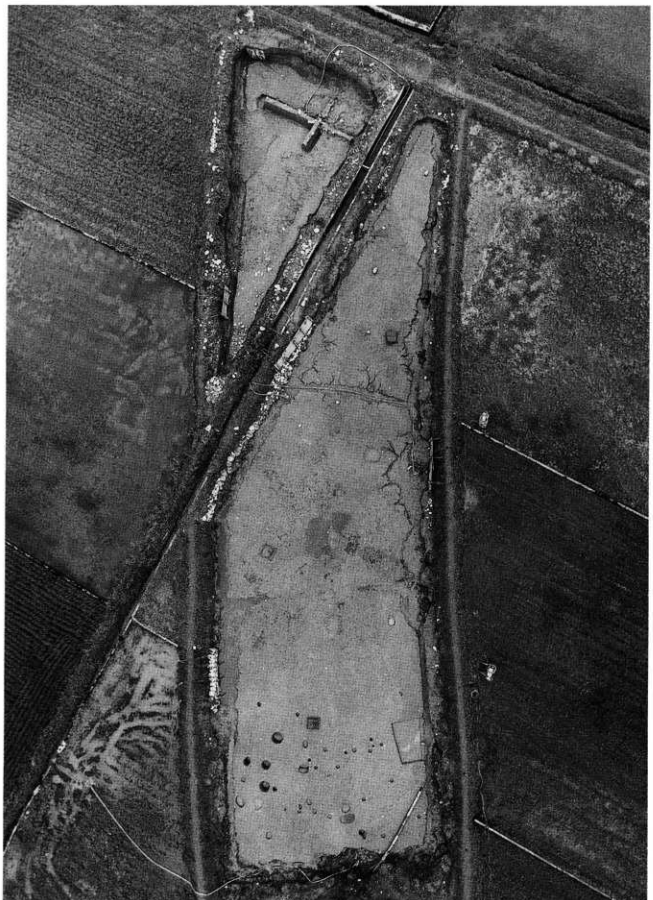
1. スギ(試料番号3)
2. ブナ属(試料番号4)
3. クリ(試料番号2)
   a:木口, b:柾目, c:板目

200 μ m:a
200 μ m:b,c

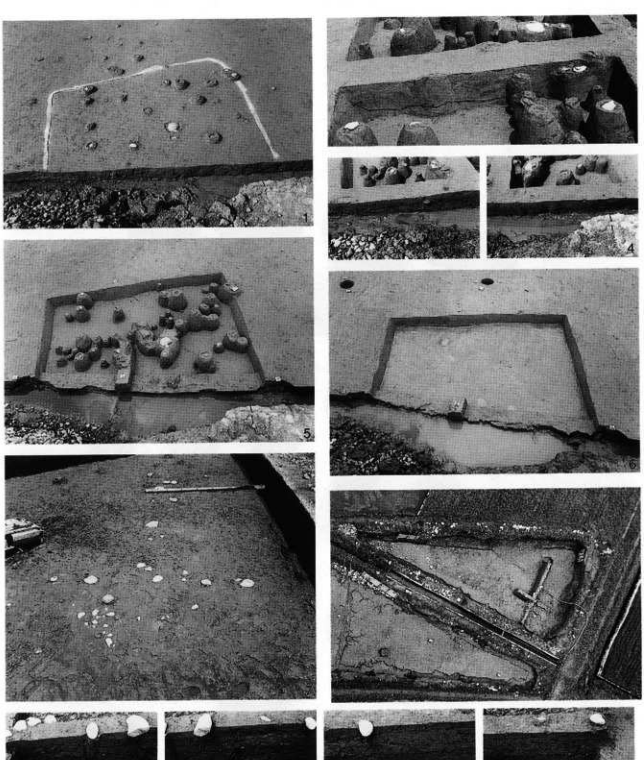
図版1　航空写真(1/20,000、上が北)　　昭和20年　米軍撮影

図版２　平成14年度検出遺構

**図版3** 1. SX31付近検出遺構（左が北） 2. SX96付近検出遺構（左が北） 3. SX96出土状況（南から）
4. SX31出土状況（西から） 5. SX89出土状況（南から） 6. 噴砂C検出状況（北西から） 7. 噴砂A断面（南から）
8. SX96出土状況（北から） 9. 旧水田畦畔検出状況（南西から） 10. 作業風景（西から）



図版4　平成15年度検出遺構



**図版5** 1. SK204検出状況（南から） 2. SK204南北断面（西から） 3・4. SK204東西断面（南から）
5. SK204出土状況（南から） 6. SK204完掘（南から） 7. SX201検出状況（南から） 8. SD234完掘（上が北）
9〜12. SX201Cセク断面（東から） 13〜15. SX201Dセク断面（南から） 16. 作業風景

図版6　土錘集合写真

1

2

図版7　1.SX31出土遺物　2.SX89出土遺物

1

2

図版8　1.SX96出土遺物　2.SK204出土遺物

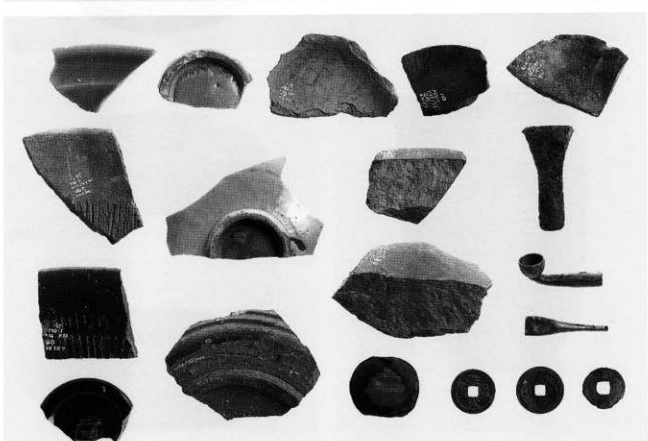
図版 9　SD234出土遺物

1

2

図版10　1.包含層出土遺物(1)　2.包含層出土遺物(2)

1



2

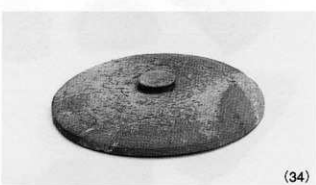
図版11　1.墨書・転用硯集合写真　2.中近世出土遺物

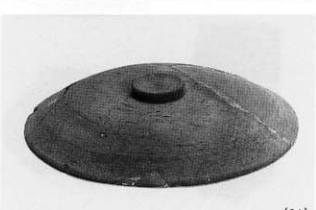
(27)

(25)

(32)

(26)


(34)


(31)

**図版12　出土遺物単体写真(1)**